

北海道ふるさと会連合会会報



2024年

No.42

発行者 北海道ふるさと会連合会
編集 広報部 会
発行日 令和6年10月18日

事務局 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 (北海道東京事務所内) TEL・FAX 03-3592-0122

E-mail : hokkaido-furusatokai@bz04.plala.or.jp



(雪中ランニング)



(白と緑の大応援団)

別海高校応援団が受賞 (応援団優秀高)

甲子園から日本最東端 1300km 先の別海町から地元ファンが多数駆けつけての白と緑の応援は一層異彩を放ち別海町の隣町標茶高の吹奏楽部も合流し 40 名規模の大迫力、友好都市枚方市民も多数加わり対戦相手の創志学園ファインプレーにも拍手を贈り別海高校応援団は試合を盛り上げた。

第96回 選抜高等学校野球大会

祝 甲子園初出場

別海高等学校野球部

主 将 / 中道航太郎 (2年・捕手)

副主将 / 堺 暖貴 (2年・投手)	副主将 / 寺澤 佑翔 (2年・外野手)
金澤 悠庵 (2年・投手)	篠原 有来 (2年・投手)
千田 涼太 (2年・内野手)	影山 航大 (2年・内野手)
橋本 流星 (2年・内野手)	林 伸悟 (2年・外野手)
立蔵 諄介 (1年・内野手)	鎌田侑寿紀 (1年・内野手)
安達 伶音 (1年・内野手)	大野 春喜 (1年・内野手)
川上 大翔 (1年・外野手)	波岡 昊輝 (1年・外野手)
関口 光樹 (1年・外野手)	中岡 真緒 (2年・マネージャー)
坂野下瑛太 (1年・マネージャー)	藤倉 梨緒 (1年・マネージャー)

部長 / 砂田 純平 副部長 / 小山 暢彦 顧問 / 高山 善亘 監督 / 島影 隆啓



1日の最低気温が0度未満の冬日が半年以上ある環境の中、室内練習場も無く農業用ハウス内での練習、圧雪作業後の雪上練習等で汗を流し合間に地域の為のボランティア活動も実践してきた。

2023年12月8日全国の9高が推薦枠高として発表され北海道から道立別海高校が候補として推挙された。推薦9高中、2高のみが出場切符が与えられる狭き門。

昨春秋16名の限られた戦力で優勝した北海高に準決勝で敗れはしたが堂々のベスト4。道内高校球界に別海旋風を巻き起こし1月26日晴れて甲子園初出場の夢を勝ち取った。

ふるさとの
誇り高き球児たち

目次

力合わせて 楽しく頑張ろう!!	会長 新家 鶴男	3	東京北見会	22
加盟企業様		3	東京栗山会	23
知事メッセージ		3	東京下川会	23
北海道知事 鈴木 直道		4	東京滝川会	24
令和6年度新年交礼会		4	東京秩父別会	24
『第47回総会・懇親会』		5	東京十勝浦幌会	24
鈴木北海道知事との面談		5	東京とまこまい会	25
企業会員との企業懇談会		5	東京当麻会	26
旅行会		6	東京中標津会	26
春のジンギスカン鍋		6	東京ニセコ会	27
北海道訪問		7	東京登別げんきかい	27
第11回親睦ゴルフ大会		7	東京東神楽会	28
(公法) 北海道倶楽部特別講演会開催		7	東京美唄会	28
第2回親睦ボウリング大会		8	東京広尾会	29
北海道ふるさと会連合会 組織図		9	北海道福島会	29
名刺広告のご案内		10	東京・別海ふるさと会	30
産直フェア		13	東京幕別会	32
北海道地図(加盟ふるさと会)		16	東京三笠会	30
東京旭川会		20	東京室蘭会	33
東京ふる里岩内会		20	東京夕張会	33
東京遠別会		21	東京稚内会	34
東京小樽会		21	シリーズ② 懐古 ふるさとの廃線	35
東京木古内会		22	東京ふるさと新得会	35
			アイヌと縄文人、後章	38
			役員OB会	40
			編集後記	44

協賛広告のご紹介

(18社)

大和ハウス工業	18
ラムラ	19
北海道フーディスト	23
松尾ジンギスカン	25
北海道銀行	25
北海道どさんこプラザ	33
双文社	34
北海道電力	34
どうなんdes	35
雪印メグミルク	36
アルカディア市ヶ谷	36
八千代商会	37
北洋銀行	37
安井法律事務所	38
赤坂令和MUSIC	38
すずらん	39
北海道新聞社	39
サッポロビール	44



力合わせて 楽しく頑張ろう!!

会長 新家 鶴 男

(東京・別海ふるさと会)

皆様には、日ごろから当連合会諸行事・活動等にご支援・ご協力を賜りますこと心より御礼と感謝を申し上げます。

今年は元日の能登半島地震、豊後水道、日向灘など大きな地震が続き、また記録的な猛暑に見舞われる中、台風や熱帯低気圧、線状降水帯の影響で、各地では過去にない豪雨・暴風雨・雷雨で特別(警戒)警報が頻発されるなど異常気象が続きました。また残暑も大変厳しい状況にあります。

私は、平成31年4月(令和元年)に会長に就任しました。就任2年目からコロナ禍拡散が最悪な事態となり、緊急事態が発令されすべての行事や人の集まりが制約されて全く活動できませんでした。この間に役員改選を迎え、役員会で「会長は任期は満了したが任務は全く果たしていない。もう1期やってみよう。」と現在、3期目(通常は2期)を務めさせていただいております。

会長就任後、鈴木知事から2人だけで懇談する機会を作っていたのだときに「知事、私みたいなただの呑んべが連合会の会長でいいんですかね?」と聞きますと、知事は「新家さん、ただの呑んべだからいいん

じゃないですか」と背中を押してもらったの思い出しました。

かくして「飲みニケーション」を大事に、各ふるさと会総会等での挨拶は「連合会は楽しい仲間の集まり、力を合わせて北海道や我がふるさとの応援団として頑張ろう」をお願いしてきました(これからもそうします)。

さて、連合会はコロナ禍の後、会員数が10ほど減っており由々しき状況です。私は会長就任時「未加入ふるさと会の加入促進」(会員数令和元年87、現在77団体)と「北海道や各ふるさと会の応援団として頑張る」と抱負を述べましたが今もこの思いは変わりません。前進あるのみと考えています。皆様のご協力お力添えをよろしくお願いします。

最近の取り組みとして、北海道出身者の企業・団体等の組織「(公法)北海道倶楽部」、北海道出身大学生の支援「(公法)北海道在京大学生後援会北海道寮」との交流を深め相互に協力することとし、現在注力しています。

結びになりますが、「それぞれのふるさと会」、「企業会員等」の益々のご発展併せて会員皆様のご健勝ご多幸を心よりご祈念申しあげご挨拶とさせていただきます。

北海道ふるさと会連合会加盟企業様

サッポロビール株式会社

広域法人本部 法人統括部

法人営業部
部長代理 岩尾 陽二郎

株式会社 AIRDO

代表取締役
社長 鈴木 貴博

北海道新聞社 東京支社

支社長 窪田 大介

株式会社 マツオ

(松尾ジンギスカン)

代表取締役
松尾 吉洋

雪印メグミルク株式会社

常務執行役員

太田 喜郎

大和ハウス工業株式会社

北海道マンション事業部
販売事務所長

戸田 裕之

株式会社 北見ハッカ通商

代表取締役
永田 裕一

赤坂 令和 MUSIC

オーナー 伊藤 正廣

株式会社 まるごと北海道

代表取締役
一宮 弘典

北海道フードフロンティア

株式会社

代表取締役
社長 生熊 康延



知事メッセージ

北海道知事 鈴木直道

新会長をはじめ北海道ふるさと会連合会並びに各ふるさと会の皆様におかれましては、日頃より道政の推進に格別のご理解とご支援を賜りますとともに、ふるさと北海道の発展のため多大なるお力添えをいただいていることに、厚くお礼申し上げます。

本年6月25日に、道内7カ所目の国立公園として、悲願であった「日高山脈襟裳十勝国立公園」が誕生し、私も記念式典に出席して、皆様と一緒に祝いいたしました。今後とも本道の豊かな自然環境を守り、引き継いでいくとともに、貴重な地域資源として、アドベンチャートラベルなど自然を活かした地域活性化に取り組んでまいります。この豊かな自然環境を背景に、北海道は、我が国随一の再生可能エネルギーのポテンシャルを有しており、本年6月には、その潜在力を十分に活かすことができる北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」が国の指定を受けました。今後、特区制度を活用し、世界中からGXに関する資金・人材・情報が集積するアジア・世界の「金融センター」を目指す取組を進めていくこととしており、北海道は国内外から一層注目されることが期待されます。

また、パリ2024オ

リンピック・パラリンピック開催年である今年、本道ゆかりの選手の皆さんが世界の舞台で活躍し、私たちに多くの元気をもたらし続けています。道内各地にも、地域

を元気にするために活躍する「地域おこし協力隊」の皆さんがいます。道内でご活躍の隊員の皆さんは約半分が道外から来られ、本道の隊員数1,084名、隊員のいる自治体数162（いずれも令和5年度）は、ともに全国1位となっています。私も道内各地で隊員の皆さんと意見交換させていただいており、毎回、多くの気付きや刺激をいただいています。

北海道では、豊かな自然環境や、その中で育まれた縄文文化やアイヌ文化、地域の資源を活かした産業など、本道の礎となる様々な財産が先人から受け継がれてきました。道では今後とも、この財産を守り継ぎながら、世界を見据え、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりや、本道の将来を担う人づくりに取り組んでまいります。

北海道に想いを寄せ、北海道を愛する皆様におかれましては、引き続き、ふるさと北海道の活性化に向けご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、北海道ふるさと会連合会並びに道内各地のふるさと会のみならずのご発展、並びに会員の皆様のご健勝とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

新年交礼会開催

令和6年の連合会新年交礼会は1月20日（土）に私学会館アルカディア市ヶ谷で150名の参加者を集め盛大に開催された。昨年に続きオープンニング「令和5年連合会活動記録」を上映し新年交礼会の開会を盛り上げた。司会の開会挨拶に始まり、新会長様の新年挨拶に続き、来賓の皆様のご紹介のあと、ご来賓を代表し東京事務所上田所長からご挨拶を頂き、ふるさと会連合会加盟企業代表としてサッポロビール（株）根本法人営業部長の祝辞も頂いた。（公法）北海道倶楽部川村会長からはご挨拶と乾杯のご発声を賜り大和ハウス工業（株）北海道支社戸田販売事務所長、（株）マツオ東京エリア統括営業部長佐々木様からもご挨拶を頂いた。続いて新春演芸ウクレレ漫談、華やかなマリリンマジックで楽しんでいただいた。ゲスト挨拶として（公法）北海道在京学生後援会松島理事長の近況報告ロンドンより来日中の英国北海道人会津村代表と同事務局志子田様による活動報告が映像を通してご披露がありました。懇親会もたけなわの第二部に入り、ふるさと会連合会加盟企業の北海道新聞東京支社平野次長、（株）北見薄荷通商永田会長、北海道フードフロンティア（株）生熊社長のご挨拶とふるさと会連合会OB会森、高橋両世話役より活動報告がありました。そしてお楽しみ抽選会は田所総務部会長により当選番号の発表と景品贈呈があり続いてサプライズ賞として干支の辰年の参加者に東京秩父別会から提供の赤ずきんちゃんが配られ「北海道」名称公布記念日の1869年8月15日と同じ誕生日の参加者にふるさと会連合会賞がプレゼントされた。司会よりふるさと会連合会各部署所属の全理事の紹介があり、参加者全員が故郷への想いを胸に「ふるさと」を全員で斉唱した。最後に三井副会長のかけ声で腕を高々に頑張ろう三唱をして大盛会の新年交礼会のお開きとなった。



『第47回総会・懇親会』

令和6年4月20日（土）11時より、日本教育会館喜山倶楽部にて、計85名が出席し、金曾副会長による司会進行で開始された。新家家長による総会定足数報告後、東京あしよる会の五十嵐顧問が議長に選出され、第1号議案〜第3号議案、令和5年度事業・収支報告、同年度監査報告。第4号議案〜第5号議案、令和6年度事業計画・予算（案）、以上につき担当各部長、奥山事務局長から報告・説明があり、議案の審議がされ、全会一致で全ての議案が承認された。

総会終了後、懇親会を開催。新家家長との挨拶に続き、来賓出席の北海道東京事務所所長からご挨拶を頂いた。今回北海道福島町の鳴海町長が上京され、「実現したい夢がある、津軽海峡に新たな第2トンネルを」と題して講演を実施。公益社団法人北海道倶楽部川村会長のご発声で懇親会に入り、歓談となった。ご来賓の公益社団法人北海道在京学生後援会理事長松

鳥様、北海道新聞社東京支社長に就任の窪田様のご挨拶、昼食歓談で盛やかな歓談となった。この総会で理事に就任の東京十勝池田会副会長の大田新理事を紹介。又東京旭川会荒川新会長、東京美幌会我

妻新会長、東京本別会石川新会長の3名が紹介された。三井副会長による閉会の辞で散会となった。

鈴木北海道知事との面談

かねてから鈴木北海道知事には新年交礼会、代々木産直等への参席を東京事務所を通してお願いしていましたが鈴木知事の公務多忙で日程調整つかず伸び伸びになっておりました。今回令和6年6月12日上京中の鈴木知事と連合会役員との面談が上田北海道東京事務所長はじめ皆様の尽力で急遽実現しふるさと会連合会新家家長はじめ役員6名が鈴木知事と活動年間行事、現状の課題などについて意見交換させて頂きました。終始熱のこもった質疑応答の面談で予定時間を大幅に超過。今後も知事、東京事務所との更なる連携を深めると同時に活発な情報交換を進める事を相互確認でき有意義な面談であった。



企業会員との企業懇談会

7月26日5年ぶりの加盟企業懇談会が赤坂マツオ赤坂店で開催された。三井副会長の司会で幕を開け新家家長の加盟参加各社様への御礼の挨拶のあと東京事務所所長、川村北海道倶楽部会長からご挨拶を賜り、今回は関連団体として北海道在京学生後援会様にも参加いただきました。参加役員の自己紹介のあと加盟参加企業を代表して雪印



メグミルク（株）太田常務執行役員の音頭で乾杯し懇談会が始まり連日の猛暑の中でしたが冷え冷えのサッポロビールにはピッタリのマツオのジギスカンで元気を貰い和やかな談笑の渦の夕べとなりました。金曾副会長から参加お礼と更なる交流の場の継続開催を約束して散会となった。

旅行会

年に一度の親睦旅行を令和6年3月17日(日)～18日(月)実施した。関係会員相互の皆様と交流を介して絆を深める大切なイベントであります。

昨今、長期のコロナ過による中止と高齢化による消極性もあり残念ながら16名様でした。しかし参加者の熱意によつて盛り上がりのある1泊2日の充実感でした。

1日目 東京駅(踊り子7号)一路伊豆箱根 修善寺へ

修善寺温泉は伊豆半島最も歴史のある日本百名湯です。風情を味わうため散策です。

事業部 会長 岩 村 昌 治

修善寺 弘法大師 空海が807年間開基した

独鈷の湯 (修善寺温泉の発祥の湯)

弘法大師が桂川で病父を洗う少年に心打たれて独鈷杵(仏具)で川の岩を打ち霊湯を噴出させ父子の温泉療法を伝授した。

竹林の小径 旅人の夜の遊歩道 竹林情緒を楽しみました。

日枝神社 もとは修善寺山王社(鎮守)弘法大師建立が1868神仏分離令により神社になる。

充分味わい深い風情を受けました。宿泊は伊豆長岡温泉(ホテルサンバ

レー伊豆長岡)で広大な敷地に豊富な種類の風呂で大浴場は天井高さ10メートル超えの総ヒノキ温泉、一息つき湯の香りを堪能し深い満足を得ました。又、整備された庭園に春の花や樹木に穏やかな心持にしてくれます。

宴会懐石は皆さんで楽しく会話をしながら賑やかに酒を酌み交わし静かにカラオケに進みました。

なかなか眠りにつかず酒と雑談に夜更かしが続き寝不足の一夜になりました。

2日目帰路の途中に三嶋大社を覗き見る事になります。

菜とボリームたっぷり飲み放題のサッポロビールにワインに焼酎、日本酒にソフトドリンク各種と豊富です。少々宣伝になりましたがご容赦ください。

参加者の皆様は賑やかに席を離れて交流を含め楽しんで大きな声で語っております。北海道ふるさと会連合会と致しましても大変嬉しいものです。

又、くじ引きで松尾ジンギスカン赤坂様から袋詰めラムをサッポロビール様より缶ビールの提供が有り参

加者はとても喜んでおりました。



三嶋大社 重要文化財指定 伊豆国一ノ宮として三嶋大社明神の称を天下に知る。伊豆随一のパワースポット、源頼朝公が源氏再興を祈願した神社と言われている。以上の定番の観光名所を新鮮な感触で味わえる事が出来ました。

むすびに 大勢の皆様にご参加いただき、観光と泊の宴会に興じ郷土の思いを語りながら楽しい交流と親睦を持つことができました。

皆様のご幸運とご健康を祈念申し上げます。筆と致します。

最後に 大勢の皆様にご参加いただき、感謝申し上げます。楽しい交流と親睦を持って鍋 お酒に興じたことはとても嬉しく思います。

又の開催も準備いたしております。実りの秋ジンギスカン大会11月2日(土)11:00受付です。再会を楽しみにしております。ご健康に気を付けご自愛ください。

春のジンギスカン鍋

春・秋の北海道ふるさと会連合会のジンギスカン 令和6年5月25日(日)実施されました。本来なら公共の公園にて酒にジンギスカンですが場所確保の困難、

食事資材の煩雑、材料お酒類運搬に従業員配置アルバイト確保等、テント等や鍋等の準備に撤去手間の雑多によるコストが高み断念しました。その為に松尾ジンギスカン赤坂様様にお願いしてお店での開催と致しました。

会員他の皆様に梅雨入り前の免疫の強化と体力増強に寄与すべく参加をお願い

事業部 会長 岩 村 昌 治

し、67人の参加者で賑やかに開催する事に至りました。

松尾ジンギスカン店様は北海道代表するジンギスカンブランドで有り半世紀以上の歴史があります。独特のタレが魅力で(羊の独特の臭いを消し肉を柔らかく進化したタレ)りんごと玉ねぎ生姜と醤油十数種秘伝の香辛料で自然の甘みと酸味にこだわるとホームページで語っております。焼き方にもっと美味しくとも書かれており周りの野菜肉に漬けたタレを

◎ ラム マトン ハツ 等に野



い。

公益社団法人北海道倶楽部 特別講演会開催

演題 この千載一遇の機会に賭けるラピダスが目指す

最先端半導体量産への道程

講師 ラピダス株式会社 代表取締役小池淳義氏

日時 令和6年6月27日 13時30分～15時

場所 アイオス永田町2階会議室

司会 北海道新聞社 窪田東京支社長

参加 北海道ふるさと会連合会有志10名を含む計60名

小池氏は半導体の工場が出来るだけでなくAI機能を通して全ての産業分野（行政、電力、農業、製造業、サービス業）への波及が期待できる。北海道の産業の大飛躍に必ず寄与する事は間違い無いと熱く語られ活発な質疑応答もあり熱気溢れる素晴らしい講演であった。

写真上 講演会主催の北海道倶楽部川村隆会長と小池

社長

写真下 苫小牧～石狩港80kmを貫くベルト地帯を小池

社長から「北海道バレー」という呼称の提

示があった。



北海寮訪問

広報部

北海寮のことを聞いたのは昨夏であった。月7万5千円（今年）で平日と土曜、朝夕の賄がつく。北海道出身在京学生はぜひ利用していただきたいと深く感じました。

現地は西武新宿線武蔵関駅から歩いて7分。8月の暑いさなか訪問した。寮監の設置さん寮生代表（東大4年）太田さんと面会した。寮監は、道内学校の校長経験者で基本は夫婦の住み込みだが現在適応者がなく単身赴任。寮室は個室でエアコン、ベッド付き。寮生代表の部屋を見学したが本が殆どないのに驚いた。（写真）入寮の最大の魅力は一生ものの仲間ができる。交流が活発で入寮当初からホームシックになる暇がないほど。と寮生代表の

コメント。寮の行事としては、寮祭、入寮式、卒業式、忘年会、寮生合宿、山手線を一周する歩行会など。寮生ならではの行事に積極的に参加することで得られる貴重な経験があります。今年の寮祭は10月12日（土）、卒業生や地域の人々との交流を目的として行われ豚丼やジンギスカン、などがお手ごろな価格で提供されます。北海寮は、公益法人北海道在京学生後援会（昭和8年設立）が運営している男子寮です。上京をして勉強予定の学生には是非ご紹介ください。



第11回親睦ゴルフ大会

9月6日（金）晴天の残暑がきびしい、少し秋めいた感のある市原の空の下で（源氏山ゴルフクラブ）参加者14名の猛者が果敢に挑戦しました。

今年は歴史的な猛暑で台風が過ぎたばかり、数名不調を訴え止む無く欠場。

源氏山ゴルフクラブはアウトは穏やかな起伏の丘陵コース。

インコースは一変してスリリングなホールが続きN013、15はオーガスタ風の名物ホール。整備されたコースで難易度が高めの長いコースでスコアメイクに一苦労。

今回はペリア方式採用ハンディーキャップに上限無しの優勝のチャンス有り表彰式パーティーは賑やかに始まり和気あ



いあいと懇談されています。優勝は何と事業部 成田理事が好調、カップを手にします。

3位はベスグロの川崎様（森町会）ステディーゴルフ。

シヨートコース・ニアピンは久山様と富樫様（新得会）女性もぎ取りました。皆様 暑い中ご健闘されたくましく感じられました。

楽しくお元気に帰路につく姿を拝見して頼もしくとても嬉しく感じました。最後に皆様よりご贈答品を頂きましたことに感謝申し上げます

事業部会長 岩村昌治

北海道ふるさと会連合会 第2回親睦ボウリング大会

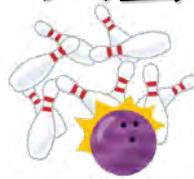
2024.8.24
事業部

個人優勝
清水駿さん(美唄会)



開会式前に
ラジオ体操

岩村事業部長



東京ポートボウルで開催されました。第1回(63名)を上回る19チーム、73名で団体賞、個人賞を競いました。各ふるさと会、法人会員、個人会員様からの寄贈で、沢山の商品が用意され、楽しく大いに盛り上がりました。次回、第3回大会は今回以上のふるさと会からのご参加を期待いたします。(事業部：成田芳生)



個人表彰

優勝	清水 駿	東京美唄会
準優勝	勢旗 加代子	東京常呂会
3位	阿部 正美	東京常呂会
4位	山田 博毅	東京美唄会
5位	根本 芳幸	東京常呂会
6位	鈴木 義則	東京北見会
7位	田中 淑乃	東京北見会
8位	鎌田 博喜	東京福島会
9位	笹森 誠	東京福島会
10位	嵩 茂	東京北見会

団体表彰

優勝	東京常呂会A
準優勝	東京北見会A
3位	東京北見会B
4位	東京福島会
5位	東京美唄会A



新家会長
「昔はマイボールを持ってやっていた。みんなの笑顔が良いね〜!」

奥山副会長
「30年ぶりにやりました。連合会に取り入れたこの和める雰囲気を広めたいですね〜!」

大田理事
「ワインおいしかったですか? (ワイン3本提供)」

三井副会長
「ボウリングを取り入れてよかった。孫たちも揃い夏休みが良いね〜!」

金曾副会長
「70名以上の参加者でふるさと会の活性化にもGood!のボウリング大会です。」

渡辺理事
「北見方面のボウリング大会が熱があり、今回優勝常呂A、準優勝北見A、美唄も上位し、定着して嬉しいです。」

成田理事
「久しぶりにやりました。次回もプービー付近で楽しみます。」

岩村理事
「北海道東西南北が集まることができて、気さくに話せる雰囲気は最高に良いね〜!!」

小野理事
「ハンディ少くないかい? 来年にリベンジするヨ!!」



参加理事のコメント

秋山理事
「ま、点数はこんなもんだ。コミュニケーションがいいんじゃないかい?」

岸理事
「昨年と今年2回の参加、今回1ゲームより2ゲームアップ、3ゲームがないのが残念!」

勢旗理事
「アマチュアボーラーです。ふるさと会活動やみんなのエンジョイライフに貢献できれば嬉しいと思い、お手伝いさせてもらっています。」

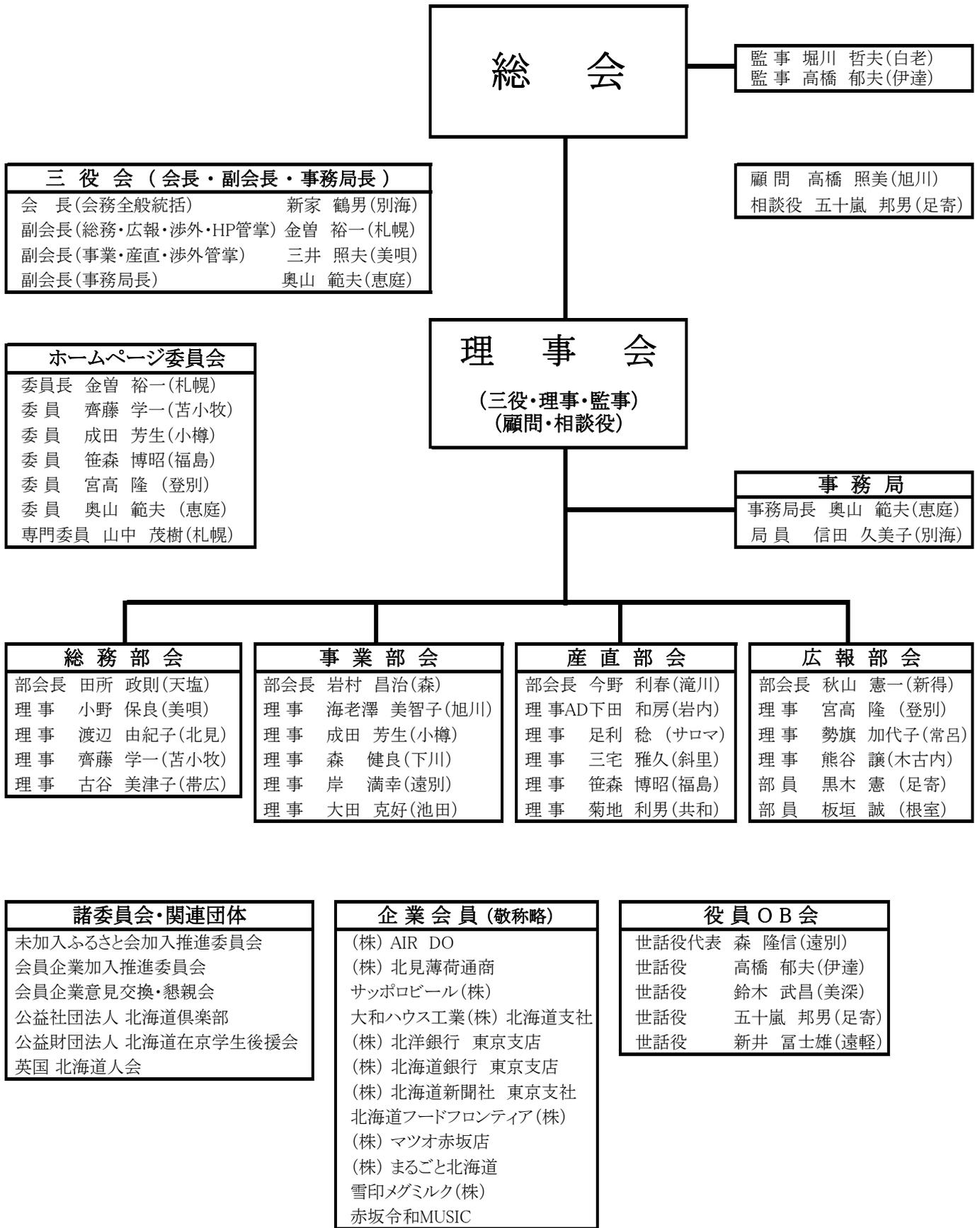
熊谷理事
「知床の方の大会にも参加し、ボウリングは楽しいね!」

笹森理事
「毎回、息子と参加。楽しんでいます。次回、福島会優勝に熱が入ります!」

今野理事
「50年ぶりにやれて、楽しいひと時でした。」



北海道ふるさと会連合会 組織図



名刺広告のご案内

(五十音順で掲載しました)

東京旭川会

会長 荒川 繁

副会長 小松 仁志

副会長 並河 典子

副会長 海老澤 美智子

副会長 山口 哲男

事務局長 高木 宏明

顧問 高橋 照美

顧問 加藤 桂子

相談役 西谷内 力世

相談役 朝比奈 康博

東京あしよろ会

会長 湯浅 徳弥

事務局長 久慈 優子

顧問 五十嵐 邦男

東京あぶた・とうや湖会

会長 篠原 博

副会長 遠山 勝子

監事 三浦 康明

事務局 齋藤 齋

東京ふる里岩内会

会長 松代 洋子

副会長 高松 庫雄

副会長 下田 和房

兼事務局長 今田 慶範

理事 住吉 義弘

理事 相原 正利

理事 谷口 弘子

理事 吹田 久良

理事 本村 和也

理事 阿部 英子

理事 志尾 明洋

監査役 野村 健司

監査役 鈴木 金三

名古屋常駐(理事) 辻 博行

東京浦河会

会長 中井 保郎

東京恵庭ふるさと会

顧問 吉田 憲吾

会長 奥山 範夫

副会長 本田 正則

理事 坂上 みどり

理事 大友 喜則

監事 田窪 稔

東京遠別会

会長 高橋 二三次

副会長 岸 満幸

幹事 服部 増義

顧問 森 隆信

東京ふるさと置戸会

会長 石井 敏明

副会長 石澤 隆光

副会長 遠藤 千代子

副会長 高木 靖雄

東京帯広会

会長 田中 稔

東京木古内会

会長 熊谷 一讓

理事 役員 光希

事務局 中村 光

東京北見会

会長 井戸 理恵子

副会長 嵩 茂

副会長 古賀 恵美子

幹事 鈴木 富雄

東京ふるさと共和会

会長 石田 明

副会長 石井 勝美

副会長 平島 利津子

東京くつちゃん会

副会長 高木 武良

副会長 坂井 聖子

副会長 八木 淳

事務局長 吉田 穰

東京栗山会

会長 渡辺 貞樹

幹事 佐藤 雅

東京札幌会

会長 秦 昭

副会長 松代 洋子

幹事 道見 由貴

東京サロマ会

会長 足利 稔

副会長 渡辺 秀親

副会長 浦島 外吉

副会長 平瀬 省三

副会長 宇佐 貴雄

事務局 西沢 孝洋

東京下川会

会長 宮澤 國雄

副会長 西川 稔彦

事務局 長 西川 稔彦

東京白老会

会長 橋本 聖子
副会長 堀川 哲夫
副会長 鈴木 二朗

東京ふるさと新得会

会長 貴戸 衛
副会長 是村 恭子
事務局長 武田 正信
理事・会計 蜂谷 進

東京滝川会

会長 加藤 晃章
副会長 栗原 茂実
副会長 笹川 祐子
副会長 田湯 智康

東京伊達会

会長 木村 義隆
副会長 小野 信義
副会長 永井 富士雄
副会長 斎藤 豪

東京秩父別会

会長 相馬 功
副会長 寿崎 裕征
副会長 桑原 正己
幹事 飯島 洋治
相談役 大西 倫利

東京天塩会

会長 田所 政則
事務局長 越智 恒子

東京当麻会

会長 高島 芳美
副会長 岡田 宏陽
監事 片原 和明
監事 萩澤 和湖
理事 山根 和明

東京十勝池田会

会長 福田 和之
副会長 羽磨 和世
副会長 松本 正三
副会長 大田 克好
事務局長 倉島 進

東京常呂会

会長 二俣 正光
事務局長 鈴木 哲弘

東京とまごまい会

会長 加来 正年
副会長 遠藤 直子
副会長 大我 晴敏

東京中標津会

副会長 篠原 和行
会長 藤井 俊文

東京登別げんきかい

会長 川西 京也
副会長 宮崎 恵
副会長 宮高 隆
事務局長 笠藤 眞幸

東京沼田会

会長 田坂 勝芳
副会長 柳田 征男
副会長 小野 亮子
副会長 内藤 則子
副会長 菅原 信明

東京二七コ会

副会長 菅原 信明
幹事 加藤 武雄
副会長 壽見 玲子
副会長 須藤 澄子
副会長 飯塚 澄子

東京美瑛会

副会長 佐野 雄二
副会長 下觸 忠雄
副会長 溝手 修實
会長 飯塚 和子
名誉会長 (木村庄之助) 阿部 正夫

東京美瑛会

顧問 竹村 勝彦
顧問 大津 信二
顧問 門山 泰明

東京美瑛会

理事 前田 晃
理事 南世 織
理事 山田 洋史
理事 玉井 貴久
監事 福山 恒昭
事務局長 松島 伸久

東京美瑛会

理事 舟木 茂
理事 葉梨 かほる
理事 瀧 栄一
理事 後藤 勝美
理事 大場 省介
理事 稲場 仁
理事 明石 憲行
副会長 佐野 雄二

東京美瑛会

副会長 飯塚 和子
副会長 古本 勝美
副会長 飯塚 和子
副会長 溝手 修實
副会長 下觸 忠雄
副会長 佐野 雄二
副会長 佐野 雄二

東京美瑛会

副会長 飯塚 和子
副会長 古本 勝美
副会長 飯塚 和子
副会長 溝手 修實
副会長 下觸 忠雄
副会長 佐野 雄二
副会長 佐野 雄二

北の大地と海の恵みをお届けします！

ふるさと「北海道」から秋の旬の味覚が大集合



第28回 北海道 あの町・この村・この味覚 産直フェア

参加団体配置図



北海道ふるさと会連合会出店配置図

テントNO.	ふるさと会名	テントサイズ
F1	東京美唄会	L
F2	東京栗山会	L
F3	東京稚内会	L
F4	東京天塩会	L
F5	ひがしかわ東京会	L
F6	東京標津会	M
F7	東京・別海ふるさと会	M
F8	東京本別会	M
F9	東京北見会	M
F10	東京東神楽会	L
F11	東京浦河会	L
F12	東京ニセコ会	L
F13	東京秩父別会	M
F14	東京下川会	M
F15	東京あしよる会	M
F16	東京ふるさと共和会	M
F17	東京三笠会	M
F18	東京幕別会	M
F19	東京らうす会	M
F20	北海道フーディスト	M
F21	東京ふる里岩内会	M
F22	北海道福島会	L
F23	東京中標津会	M
F24	連合会本部	LL



F14 東京下川会



F17 東京三笠会



F20 北海道フーディスト

ふるさと観光PR協賛 ふるさと会

東京旭川会 雪景色・おいしさ、旭川で体験	東京天塩会 「手塩にかけた“天塩”の味覚」
東京あしよろ会 大空と大地のふる里 あしよろ	北海道道南会 Oh! Hakodate! Go! すれば、Oh! がある。
東京ふる里岩内会 岩内に行こう 温泉と美味しい魚を	東京中標津会 北海道の東の空と食の玄関口「なかしべつ」
東京浦河会 丘と海の「まさば」浦河町	東京ニセコ会 小さな世界都市ニセコ
東京恵庭ふるさと会 恵みの庭を人がつながる北の大地から	東京根室会 朝日に一番近い街—根室
東京小樽会 眺めなくなる小樽 歩きたくなる OTARU	東京美瑛会 NPO 法人「日本で最も美しい村」連合 美瑛町
東京北見会 時代は「企業誘致」から「人間誘致」へ 北見市	東京・東神楽会 「花の町 ひがしかぐら」
東京ふるさと共和会 「らいでんメロン」のふるさと共和町	ひがしかわ東京会 大雪山の恵みとともに暮らす町
東京栗山会 人がいい 自然がいい 住み心地がいい 栗山町	東京美唄会 ともに支え合い 分かち合う 田園文化創造都市 びばい
東京サロマ会 サロマ湖とオホーツク海に恵まれた 佐呂間町	東京広尾会 海・山・川が織りなすサンタランド・ひろお
東京下川会 手延べ麺 日本最北のまち	北海道福島会 横綱の里・海峡の町 北海道福島町
東京ふるさと斜里会 世界自然遺産「知床」のまち 斜里町	東京・別海ふるさと会 ～海の青さと緑の大地～地平線を感じにこないか別海町
東京白老会 「食材王国」白老牛のふる里 しらおい	東京本別会 日本一の豆の町、特産品もたくさん！
東京ふるさと新得会 十勝の玄関 新得町（狩勝峠）	東京幕別会 パークゴルフとナウマン象のまち 幕別町
東京滝川会 ちょうどいい田舎 滝川	東京三笠会 魅力ある食にあふれるまち三笠
東京伊達会 豊富な野菜と世界遺産のまち—伊達市	北海道森町ふる里の会 内浦湾と駒ヶ岳、青と緑が巡り逢う 森町
東京秩父別会 鐘のなるまち ちっぷべつ	東京らうす会 世界自然遺産の町 知床・羅臼町
	東京稚内会 最北端からの送りもの



F21 東京ふる里岩内会



F22 北海道福島会



F15 東京あしよろ会



F18 東京幕別会



F23 東京中標津会



F16 東京ふるさと共和会



F19 東京らうす会



F24 連合会本部



F1 東京美唄会



F6 東京標準会



F11 東京浦河会



F2 東京栗山会



F7 東京・別海ふるさと会



F3 東京稚内会



F8 東京本別会



F4 東京天塩会



F9 東京北見会



F12 東京ニセコ会



F5 ひがしかわ東京会



F10 東京東神楽会



F13 東京秩父別会

協賛企業 (順不同)

- 株式会社 北海道銀行 どさんこバンク
- 株式会社 北洋銀行 北海道の明日とともに
- 株式会社 北海道新聞社
あなたのまちのニュースがある
北海道新聞デジタル
- 株式会社 マツオ
いつも笑顔の真ん中 「松尾」 ジンギスカン
- 雪印メグミルク株式会社
未来は、ミルクの中にある。
- 北海道フードフロンティア株式会社
「北海道を身近に！」
- サッポロビール株式会社
「丸くなるな、星になれ★」
- 大和ハウス工業株式会社
北海道の不動産にお困りでしたら、
ダイワハウスがサポート致します。
- 株式会社 北見ハツカ通商
心なごむ 爽やかな北のかおり
- 赤坂 令和 MUSIC
稚内出身のママがいるお店♪



ダイワハウスがお贈りする
**北海道の
 魅力・楽しみ
 のご紹介**

住まう北海道

生まれ変わる札幌で、心地よく快適な都市生活

大自然の中の都会に住む

一度は訪れたい観光地として多くの人々がその名を挙げる北海道。
 その中でも札幌市は、北海道の中心地であり、「住みたい街」「魅力的な街」
 などの上位にランクイン(*)する移住先としても人気の高い街です。
 そんな北海道の暮らしを、ダイワハウスの目線でご紹介するサイトです。



住まう北海道 Webサイトはこちらから
 実際に北海道に拠点を持った方の
 エピソードがご覧になれます！



※出典：ブランド総合研究所 地域ブランド調査 2022 市区町村魅力度ランキングより

住まう北海道のコンテンツご紹介

Movie

北海道暮らしの
 イメージムービーを公開中



Summer

Vol.1

新札幌エリアに
 住まう

Winter

Vol.2

札幌から
 冬のニセコへ



**エリア
 特集**

北海道・札幌の主要エリアの
 魅力をご紹介します



大通公園



白い恋人パーク



定山溪



モエレ沼公園



千歳アクトレイトモール

**Inter
 view**

マンションご購入者さま
 インタビュー



*Life in
 Hokkaido*

京都市在住 M様

「札幌」を選んだ理由。
 それは、大自然と都市のバランス。

PREMIST ダイワハウスの分譲マンション「プレミスト」

<https://www.daiwahouse.co.jp/mansion/sumau/hokkaido/>

大和ハウス工業株式会社 北海道支店

大和ハウス 住まう北海道

検索



“ダイレクト産食”で北海道を応援!



季節により食材は変わります。

ご予約・お問い合わせは
各店舗までお申し付けください



北海道観光大使の店

www.dekkaido.jp

大地の恵み 北海道



- 永田町店
【北海道東京事務所横】
TEL 03-5501-4355
- 新宿東宝ビル店
TEL 03-6205-6458

北海道バル 海



- グランスタ 八重洲店
TEL 03-5224-4447

北海道はでっかい道 オホーツクの恵み



- 【北海道はでっかい道】
- 西船橋店
TEL 047-435-5955
- 【オホーツクの恵み 湧別町】
- 市ヶ谷店
TEL 03-3239-3941



- 【オホーツクの恵み 網走市】
- 西新橋店
TEL 03-6273-3998



自家製麺・焼加内そば粉100% 赤シャリ・赤酢使用
幌加内蕎麦 / 江戸前鮓

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| ■ 仙台東口店
TEL 022-292-5775 | ■ 銀座コリドー街店
TEL 03-3289-9888 | ■ 代々木店
TEL 03-3320-1370 |
| ■ 六本木店
TEL 03-6434-9075 | ■ 銀座一丁目店
TEL 03-3563-3033 | ■ 秋葉原店
TEL 03-3865-0880 |
| ■ 西新宿七丁目店
TEL 03-5337-7066 | ■ 池袋東口店
TEL 03-3971-3533 | ■ 大井町店
TEL 03-5783-2262 |
| ■ 錦糸町駅前店
TEL 03-6659-3187 | ■ 町田西口店
TEL 042-732-5285 | ■ 所沢店
TEL 04-2940-5611 |
| ■ 海浜幕張店
TEL 043-298-1026 | ■ 登戸店
TEL 044-930-1144 | ■ 本厚木店
TEL 046-226-1312 |
| ■ ラスカ平塚店
TEL 0463-25-1333 | ■ 船橋店
TEL 047-460-7707 | |



common cafe
アイヌ文化振興を
応援します

www.common-cafe.jp

- 丸の内センタービル店
TEL 03-6551-2511
- 新宿東口店
TEL 03-6205-5846
- 千葉駅前
TEL 043-307-1156

エールと感謝を送ります

東京旭川会 副会長 小松仁志



この原稿はパリオリンピックの真つ最中に書いています。毎日ワクワクしながら観戦で寝不足気味の方も多いと思います。旭川出身のアスリート 女子やり投げの北口榛花選手と女子バスケットボールの町田瑠唯選手のパリオリンピック出場のことには触れない訳にはいきません。

北口選手は、昨年の8月世界陸上選手権大会（ブタベスト）で日本人初の優勝（66m73）したことを皮切りに、今年7月にはダイヤモンドリーグモナコ大会で3度目の優勝を飾りました。高校時代から今日までの努力と挑戦する姿と明るい笑顔には多くの人が感動し元気をもらっています。

町田選手は、東京オリンピック2020で司令塔として活躍し女子バスケットボールの準優勝に貢献しました。その後、WNBAに挑戦し、故障を乗り越え、今回代表に復帰しました。



両選手の応援垂れ幕が一昨年12月に落成した新庁舎に掲示され、パブリックビューイングも計画されています。

メダルの獲得は大いに期待されますが、最大の功績は私たちに夢と希望と元気をもたらしてくれていることです。

両選手は昨年旭川野球界のレジェンド元オリックス・バファローズの星野伸之さんとともに、旭川市のスポーツみらいアンバサダーに就任しました。

東京旭川会は、昨年10月に第45回総会・懇親会を開催しました。

懇親会では、旭川出身で宇宙開発関連の会社を経営する山口耕司氏の講演『町工場の宇宙開発』や旭川市で近郊8町の有志によって運営されている官民一体の劇団「プレス」の東京公演の紹介、津軽三味線奏者演奏家・研究者千葉栄斗さん、イラストレーター山本瑞樹さんなど旭川出身の方々の発表などがあり、盛況の内に終了しました。

会長は加藤桂子氏から荒川繁氏に交代しました。

東京旭川会は、旭川を心から愛する人々の親睦と故郷への貢献を目的に活動して参ります。引き続きご支援をいただくようお願いいたします。

ふる里「岩内町」の思い出

岩内町観光大使・東京ふる里岩内会 副会長・産直部長 今

慶 範



私のふる里、「岩内町」は、積丹半島の西の付け根に位置し、「ニセコ積丹小樽海岸国定公園」に指定されている。かつて漁業と水産加工で栄えた岩内港の埠頭からは、前方には、青く広がる日本海と右側にはゆったりと横たわる積丹の半島影を眺望することができる。左側には、島野海岸を経て「義経・弁慶伝説」が伝わる景勝地の雷電海岸と「弁慶の刀掛岩」へと続く。後方、目前には、中腹に温泉郷を有する「岩内岳」がそびえ、左奥には、母校「岩内高校」の校歌の一節に謳われるニセコ連峰の「チセヌブリ」を遠くからではあるが一望することができ、これらの山々が優しく岩内の町を見守る。私は、昭和29年11月に岩内町で生まれ、自然の息吹を身近に感じながら高校卒業まで過ごしました。昭和48年に上京し就職。ふる里を離れ52年が経過した。今、目を閉じて子供時代を振り返ると、当時の郷愁を感じさせられる景色と味覚の思い出が脳裏を巡る。春の観音山でのタケノコ（根曲がり竹）と山菜取り、岩内神社参道の桜花、遠別荘への遠足、夏の大浜海岸のハマグリ採り、雷電海岸のキャンプとウニ採り、港の防波堤でのカレイ・ホッケ釣り、「岩内神社の

お祭り」は期間中街中を御神輿と奴（やっこ）さんが練り歩き、又町一番の歓楽街であった「浮世通り」には、多くの露店と屋台が並び見物客で賑わった。花火大会の夜空に咲く打ち上げ花火は夏の風物詩として思い出される。錦秋の岩内岳・落葉キノコ・山ブドウ・コクワ採り。秋の日本の美しい夕景。冬は只々凍れた。町は漁業が盛んで、魚介や特産品のタラコが美味しい。「三平汁」・「たちかま」の味噌汁は、帰省の度に作ってくれた特別に懐かしいオフクロの味である。ドーナツパン（アイズ製パン）とコーヒー牛乳（倉島乳業）のマッチングは格別で舌が覚えている思い出だ。来年こそは岩内に帰り、たっぷり時間を掛けてふる里の思い出巡りをしたいと思っている。今年も、ふる里会の最大イベントである「産直フェア」が代々木公園で開催されます。担当する私は、特産品を販売しながら豊かな自然と人情味あふれる「岩内町」の魅力を来場者にPRし「産直フェア」を盛り上げたい。

今年も感動ありがとう！

小学生バレーボール全国大会

東京遠別会 副会長兼幹事長 岸 満 幸



遠別イーグルス3年連続、そして2015年から7回目の全国大会出場おめでとうございます。東京遠別会からは今年も高橋会長をはじめ数名が応援に駆けつけました。子供たちの熱気・エネルギーが、遠く故郷を離れた我々には、何よりの感動であり興奮でした。

パリオリンピックの開催で盛り上がりつつある最中、第44回全日本バレーボール小学生大会が、大会テーマ「ワクワク

ナメント進出決定戦に進みました。しかしながら健闘及ばず2対1のフルセットで惜しくも岡山のチームに敗れ、念願を果たすことが出来ませんでした。まだまだ強いチームがいますね。

人口2200人、全校生徒数100人そのなかでバレーボール部員は30名程度と非常に小規模で、しかも小学5・6年生が主体のチームです。わずかな活動期間の中、こうも何年も続けて全国大会出場は奇跡としか言いようがありません。これも遠別町としての支援体制がしっかりしているからであり、指導者、保護者など関係者の皆さん



私の小樽 — 故郷を離れて50年 —

東京小樽会 会長 成田 芳生



小樽駅を降り、改札を出て、下り坂の港に向かう道を見下ろすと第3号埠頭がある。

「第3号埠頭及び周辺再開発」により、ダイヤモンドプリンセス号などの大型クルーズ船が接岸できるようになった。現在は、埠頭の周辺に、小樽国際インフォメーションセンターや大型観光バス駐車場など1隻4000人余りの乗客を歓迎する様々な施設が整備された。今年も、大型クルーズ船32隻が、寄港予定である。コロナ禍が明け、小樽は、

再び観光客でにぎわう街に戻ってきた。これまでは、小樽運河周辺だけ観光する寄り道観光客が多く、宿泊する客がすくなかった。しかし、最近では、市内に星野リゾートなどのホテルが開業し、宿泊する観光客が増えている。小樽に宿泊して、歴史的建築物や蒸気機関車など展示がある総合博物館、似鳥美術館、天狗山から見る夜景など、たっぷり楽しめる観光地となっている。

これは、小樽、新潟、敦賀、舞鶴行きの新日本海フェリー(株)の客船であった。その新潟航路は、今年で就航50年になる。関西に住んでいた時、一度だけ、家族で敦賀から小樽までこのフェリーで帰郷したことがある。



新日本海フェリー(株) 新潟航路「らべんだあ」号



水天宮からの小樽港 (小樽観光フォトアルバムから)

小樽は坂の町であり、港を眺望する丘はたくさんある。私は、生まれた町の氏神様である水天宮神社から見下ろす港が好きである。埠頭に建つサイロや倉庫群、湖を思わせる対岸の増毛の山々は、心に残る故郷の景色の一つだ。夏休みで関西から帰郷したある時、水天宮から港を見ていると、大きな客船を発見した。

今、私は、新潟から小樽まで、新日本海フェリーの豪華客船「らべんだあ」号に乗って、今年創業50年迎えた北海道ワイン(株)の「小樽ワイン」を飲みながら、16時間半の船旅を、楽しんで帰郷したいと考えている。そして、連合会の皆さんが北海道に帰郷する時には、是非この「らべんだあ」号に乗って、ゆったりとした船旅を楽しみながら、小樽から帰ることをお勧めしたいと思っています。

道南いさりび鉄道

東京木古内会 事務局 齊藤 巨



道南いさりび鉄道線は、函館市の五稜郭駅から木古内町の木古内駅を結ぶ、全長37・8キロの路線です。もともとはJR北海道の江差線として運行されていた区間で、2016年の北海道新幹線開業と同時に、道南いさりび鉄道(株)に移管されました。

木古内町内には、「木古内」、「札苧」、「泉沢」、「釜谷」の4駅があり、津軽海峡や函館山を望むことができる区間もあります。今回は紙面をお借りして、筆者のおすすめポイントを紹介します。

木古内駅↓札苧駅

新幹線の線路の脇を走りながら木古内の市街地を抜けて、なだらかな右カーブを過ぎると札苧駅に到着します。サラキ岬のチュウリップとともに、木古内の春を彩る芝桜が咲き誇る村上芝桜園は札苧駅手前のこの区間に所在しています。

札苧駅↓泉沢駅

札苧駅を出発すると、町内では珍しくカーブが連続する区間に差し掛かります。今や道内では稀少となったキハ40系が車体を左右に振りながら走るこの区

間。特に漁港付近のU字カーブは、小さな湾になった部分を駆け抜けていく筆者好みのポイントです。

泉沢駅↓釜谷駅

芝桜とともに木古内の春を彩るのは、サラキ岬に植えられた数万球のチュウリップです。そんなサラキ岬を横切るこの区間は、4月下旬から5月中旬までの期間での乗車がおすすすめです。札苧駅周辺の芝桜と併せて、木古内の春を彩る花たちを楽しむことができます。



釜谷駅↓函館方面

釜谷駅を出発すると線路は高所へと登っていきまます。この区間は高台から津軽海峡の海と函館山を一望できる、町内屈指の絶景区間です。ご乗車の際は、海側に座ることをお忘れなく。

簡単な紹介にはなりませんが、チュウリップが咲き誇るサラキ岬の写真を添付いたします。来年の春はぜひ一度道南いさりび鉄道に乗って、木古内町をお楽しみいただけますと幸いです。

熊を敬うことが自然を守る

東京北見会 会長 井戸 理恵子



ここ数年、夏になると知床に来るようになっていく。人と熊の境界を守りたい、のだ。日本全国でこうした活動をしているところは数少ない。

少なからず、その思いに貢献したいと思っている。熊はこの地では明らかに「アイヌの神様」だった。とても大切な神様だったから、「キムン・カムイ」(山の神)と呼ばれ、日本人もそれに肖(のつと)って、「山親父」と呼んでいた。「カムイ」は本質的には日本人の呼ぶところの「神」ではない。精霊のようなもの

のでモノに宿るのだ。熊に宿った精霊を「キムン・カムイ」と呼ぶ。わかりやすく言えば、アイヌはかつて熊が村に現れると「キムン・カムイ」が熊の頭に宿って、我々に食べ物を与えにやってきました、そのように捉えた。日本全国、熊が殺されている。とても悲しいことだ。人を襲うから仕方ないのだ、と皆口々に言う。

10年程前に亡くなった父は熊のニュースをみては「熊が可哀想だ」と常に言っていた。

人が「境界」を犯し、彼らの棲家を奪

ってしまった、ことを申し訳なく思っていた。

山の生態系は蝦夷狼が全滅させられてから大きく変わった。山の風景は人が電気を使うようになって著しく変わった。人でさえ、不安に思うこの世界を本能でしか生きることが出来ない動物たちが不安に苛まれるのは当たり前なことだ。

父はどنگりが転がる山を作っているのは熊だと知っていた。

「熊が1日に歩く距離を知っているか? 熊は山では車より早い。木に登っても追いつかれるぞ。」長い長い山道をのっそりのっそり歩いて、どنگりを食べて、



糞をして、山の木々に栄養を与え、山を育み、歩く、熊をよくみたらしい。山の生態系を守っていることからアイヌの方々も特別な「カムイ」として、「熊送りの儀式(イヨマンテ)」を行った。食べ物を私たちに向こうの世界から送ってくれる大切な存在として祀る。日本人が山の神を年神として「食べ物を与えてくれる神」として敬うようにアイヌは熊にか宿らない聖なる「キムン・カムイ」の存在を守るべく、山を守る熊を敬ってきたのだ。

懐かしき滝川駅

東京滝川会 理事 大野直紀



私が生まれ育ったのは滝川から少し離れた浦臼町でした。滝川には子供の頃から縁があり、歯の治療に通った歯科医院、腸閉塞の手術を受けた外科医院、中学時代に蓄膿症の治療に通い手術を受けた病院もすべて滝川でした。当時、浦臼は滝川間は直通の国鉄バスがあり、用事が済むと沢山人の行き交う滝川駅の待合室でベンチに座ってバスの時間が来るのを待つていた子供の頃を思い出します。

そして滝川高校に合格し、これから3年間毎日のバス通学で滝川駅にお世話になるのだと思いい心を新たにしたので、毎日早朝の浦臼発のバスに乗るのが辛くなり、約1か月後その志は潰れて滝川に下宿させてもらい月に数回程度のバス利用になってしまいました。

秩父別町「開基記念式典」に出席して

東京秩父別会 会長 相馬功



ふるさと「秩父別」が開墾の為、屯田兵が入植してから130年を迎えた6月27日先人の苦勞を偲ぶとともに、これらの発展を誓い、讃岐うどんの発祥地で秩父別町の姉妹町である四国綾川町（あらかわ）から町長・町議会議員。空知総合振興局長はじめ多くのご来賓のご臨席をいただき盛大にかつ厳粛に記念式典が開催されました。

町名は諸説ありますが、アイヌ語由来し「チクシベツ（通路のある川）、チプクスベツ（舟通る川）」から転訛しとされる。北海道の警備と開拓を担う屯田兵が明治8年の琴似を皮切りに、明治28・29年北海道内37兵村の一つとして、家族を含め400人が入植しました。幾多の困難と試練を乗り越え、平成9年には、「米百選地」にも選定されるなど、道内屈指のお米良産地として現在に至っています。

記念式典終了後、秩父別中学校吹奏楽部と陸上音楽隊の演奏。秩父別小学校5年生「中原天鼓君」のキッズ落語。笑点でおなじみの林家たい平師匠の「笑顔のもとに笑顔が集まる」の講演など記念式典に華を添えていただきました。よい機会ですので、秩父別町の



秩父別町のシンボル「百年記念塔」

開基130年と同時に開催された「四国綾川町姉妹町45周年記念」では、江戸時代の庄屋で、私財を投げ打ち灌漑施設を敷設した久保氏の末裔約40戸が屯田兵として入植したことが紹介されました。秩父別町は、面積約47平方キロ、北海道で2番目に小さい面積で約8割が平地。人口は1955年の約7000人をピークに現在約2200人です。鐘の鳴る町「ちつぶべつ」のシンボルである「開基100年記念塔の国内最



秩父別キュービックコネクション

大級のスイングベルからは日に2回「時の鐘」が鳴ります。また、秩父別町は、町の中心部に、「道の駅秩父別」、温泉「ちつぶゆう&ゆ」、キャンプ地、図書館、体育館、子供達の遊び場屋内施設「キッズスクエアちつくる」、日本一の屋外遊戯施設「キュービックコネクション」があります。特産品である「トマトジュースあかずさんちゃん」とブロッコリーを利用した「緑のナポリタン」等も飲食できます。秩父別町は「子供子育て応援宣言」をスローガンに行政と住民が一体となり住みよい街づくりを目指しています。「東京秩父別会」は、ふるさとを思う気持ちを大事に、絆を深めながら発展をしていきます。

当時の滝川駅は物流の起点としてみならず、道北、道東から札幌、函館方面に向かう列車は滝川駅を経由するためすべての特急列車が停車し、また周辺市町村へ向かうバスの発着駅となっていたため大変な賑わいで待合室も常に人であふれていたように記憶しています。当然のことながら高校の修学旅行、高校3年生の大学受験、高校卒業後の上京の際、いつも出発する列車に乗るのは滝川駅からでした。列車の旅が好きだった私はその後も東京から帰省する際にはわざわざ国鉄の特

急列車で滝川駅まで来てまた、滝川駅から特急列車に乗って東京に向かったものでした。現在でも滝川に用事があるときは時々JRの特急列車を利用しています。滝川駅のホームは昔の様に頻りに列車が往来することもなく、駅前のバスの発着も少なくなり待合室の人まばらで往年の賑わいを思い出すと今は寂しい気持ちになります。滝川駅前の再開発で昔の様な賑わいが戻ることを願っております。

うらほろ みのりまつり

ふるさと会の皆さん、ご健勝にてお暮らしのこととお喜び申し上げます。浦幌をご存知の会員の皆さんはあまりないかもしれません。北海道十勝の端っこ、太平洋に面した農業、漁業、林業、酪農が盛んな豊かな地方にあります。食料自給率は2,900%になります。そんな浦幌町で年に一度『みのりまつり』があります。人口5,000人に満たない町に1日に35,000人のお客様が来られます。毎年9月の第4日曜日に開催されます。今年は東京十勝浦幌会でもツアーを組んで参加することになりました。皆さんも是非一度浦幌の『みのりまつり』にご参加ください。豊かな浦幌を感じることが出来ます。

東京十勝浦幌会 会長 山田 清志



私が勧める浦幌の観光スポットを1カ所ご紹介いたします。観光スポットとは言わないかもしれませんが、自然を感じられて、ほっと息がつける場所です。

豊北原生花園のある太平洋の海岸です。何も有りません。海に向かって右が襟裳岬、左が釧路、根室半島。雄大な海岸線があります。是非一度浦幌にお越し下さい♪

是非一度浦幌にお越し下さい♪



東京とまこまい会 4年ぶりに開催

東京とまこまい会 事務局長 笹村 久美子



東京とまこまい会は「郷土愛を高揚し、会員相互の連帯感を養い、親睦を通じて共存共栄を図り、郷土苦小牧市の繁栄と前進に寄与する」ことを目的として、昭和60年に設立されました。会設立以来、苦小牧にご縁のある企業・団体の方、会員等、多くの皆様方にご大なるご支援・ご協力を賜ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、3年連続で中止となっております。総会・懇親会は、昨年10月20日に4年ぶりに開催することができました。昨年は、160名の皆様にご参加いただき、盛会のうちを終了することができました。

懇親会では、ホッキ貝や鮭、ししゃもなど地元から取り寄せた食材を用いた「ふるさとの味」や、苦小牧市在住の歌手のミニライブなどを楽しんでいただきました。

また、協賛各社様、苦小牧観光協会様よりご提供いただきました豪華景品が当たる抽選会も非常に賑わいました。久々の再会に、積もる話もたくさんあり、ふるさとの思い出や最近の話題で大いに盛り上がりました。

このように盛大に開催することができましたのも、ひとえに皆様方のご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

第40回を迎える今年の東京とまこまい会は、10月18日に開催する予定でございます。今年もまた皆様にお目にかかれることをとても楽しみにしております。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

必ずびに、北海道ふるさと会連合会会員の皆様のお心よりお祈り申し上げます。

松尾ジンギスカン

東京エリア 5店舗展開中

店舗情報はこちらから▶



新宿三丁目店 (74席)
東京都新宿区新宿3-5-3 高山ランド
会館5F TEL 03-3226-2989

赤坂店 (121席)
東京都港区赤坂4-3-6 ヒューリック
赤坂一ツ木通ビルB1 TEL 03-3585-2989

飲み放題付 3種食べくらべセット 5,000円
マトンジンギスカン食べ飲み放題 5,800円 (税込)



銀座店 (67席)
東京都中央区銀座5-9-5 チアース
銀座2F TEL 03-3572-2989



秋葉原店 (70席)
東京都千代田区外神田1-18-19
BITO AKIBA 5F TEL 03-3255-2989



渋谷バルコ店 (54席)
東京都渋谷区宇田川町15-1
渋谷バルコ7F TEL 03-3461-2985

キッチン調理済みの
定食・丼などを提供

北海道ふるさと会
限定クーポン
来店時・ご提示で

ご飲食代から
10% Off

※「北海道ふるさと会」会員様限定クーポンです。
※本券は「新宿三丁目店」「赤坂店」「銀座店」「秋葉原店」「渋谷バルコ店」でのみご利用可能です。※他券・割引券併用不可

回収印

ぼん 蟠龍まつりに思う、

郷土のエネルギー

東京当麻会 会長 高島 芳美



毎年8月の第一日曜は我が郷土、当麻町の蟠龍まつりです。今年も東京当麻会会長役として、挨拶に伺うことができました。当麻会の一役員として数年前にも行きましたが、その時とは会場も当麻町総合グラウンドから、当麻町役場前に変わり、町最大のイベントに相応しい環境

の整いでした。当日は天候に恵まれたこともありましたが、近隣市町からも数多くの参加者があり、人出は過去最高の約1万2千人の来場で賑わいました。その人出は単に天候に恵まれただけではなく、様々な出店や来場者が参加可能な企画の多さ等と、

この祭りにかける関係者の思いと努力のお陰に他ならないと思います。町を出て50年以上になりますが、今まで当麻に帰って今回ほど元気を、頂いたことはありません。バブル期を境に高齢化・少子化もあって、日本は勢いがなくなるばかりです。しかし、故郷から元気をもらい日本の再生は、地方が担ってこそと改めて思いました。



つなぐことで、その一助になれたらと思います。

ボランティア活動

東京中標津会 会長 藤井 俊文



元旦の能登半島地震は、わが地震大国の、脆弱な災害対応に今更の深い、そして大きな疑問を呈しました。この5月までに私は5回のボランティア活動を重ねましたが、復旧は遅々として

の活動でした。当初、輪島市と珠洲市は道路・インフラ・宿泊施設等々の受け入れ体制が揃っていないとのことで、直接の現地受け入れを拒絶されました。

間位には伸びたようです。またその後、(株)モンベルがテント50張提供した珠洲市の「鉢ヶ崎キャンプ場」、旧向洋中学校校舎使用の穴水町の「奥能登ベースキャンプ」、七尾市に登山家・野口健さん提供のテント100張が七尾城山野球場に、そして、輪島市に「日本航空学園・輪島ベースキャンプ」のボランティア用宿泊施設が徐々に

進まず、5月末に尋ねた輪島朝市跡大火災被災地は、実に悲しいかな初回に訪れた被災後直の儘、時が止まった状況でした。5ヶ月も過ぎようとしているのです。その後起きた台湾地震の対応との差は？と想ってしまいます。なんと遺る瀬ないことか！



七尾市での倒壊CB塀片付作業中

ボランティアに参加するには、まず金沢駅に集合してのバス移動のみの現地入りです。最悪の道路状況の為、朝6時金沢駅発で、珠洲市・輪島市着は10時~11時頃。帰りは午後2時頃発で、実作業時間は2~3時間程度です。5月頃には道路復旧に伴い4~5時



時が止まった儘の輪島朝市被災地

整備されました。何れにしろ全てに遅すぎです。私は車中泊等で現地集合型のみに参加してきました。このお盆を迎えようとしている現在でさえ、段ボール箱で仕切られた避難所生活者が、また水道が回復していない被災地が未だにみられます。本当に悲しいことで

す。またこれが、高齢者の過疎地での被災地の現状です。昭和48年の根室沖地震をふまえ、我が故郷中標津を想います。

北海道銀行は
地域の皆さまの暮らしを
応援します。

北海道銀行

ホームページ <https://www.hokkaidobank.co.jp/>

第14回「東京ニセコ会の集い」を

開催しました

東京ニセコ会 会長 菅原 信明



去る5月19日(日) 第14回東京ニセコ会の集いをホテルポール翹町(千代田区平河町)にて開催致しました。

総会では、ニセコ町から片山町長はじめ青葉町議会議長、商工観光課の馬淵課長そして司会進行は、ラジオニセコ小林愛菜パーソナリティに務めていただき、ふるさとへの思いが伝わるすばらしいひと時を過ごすことができました。片山町長からは、「未来都市ニセコ町」をテーマに町民主体の自治についての講

演や馬淵課長からは世界で評価されるニセコ町の現状やニセコ高校の改革、そして持続的な観光施策について力強い取り組みを紹介いただきました。

ニセコ町の未来に向けて、大きな展望と期待を寄せることができました。引続き懇親会は、小林愛菜パーソナリティの進行により、スペシャルゲストのニセコ町観光大使・林家木久扇師匠のスピーチからスタートしました。師匠の、多くの会員と快く写真に収まる姿を目に

し、ニセコ町を応援してください。思いが伝わってまいりました。

会場ではニセコ蒸留所のグループ会社である(株)八海山様より世界最高賞受賞のohoroGINやお酒を提供下さり楽しくいただきました。

なお、ニセコ町からの協賛品をはじめ「木久扇師匠イラスト入り笑点オリジナル雷おこし」を用意しましたが、数量に限りがあり抽選とさせていただきます。

また、ニセコ高校で教壇に立つておられた金田孝次先生は、札幌市からご家族と駆けつけてくださり、恩師を慕う会員も大勢参加されました。お開きでは先生の音頭で「ふるさと」を全員で斉唱し、感慨深い会となりました。

最後に、気候変動の持続的な取組

は、NISEKO生活・モデル地区「ニセコミライ」でも計画されています。

ニセコ町役場では、随時視察の受け入れを行っていますので、新庁舎を見学し省エネ再エネを実感してみてください。

水戸黄門ゆかりの名園を散策しよう!

(小石川後楽園・東京ドーム・野球殿堂博物館)

東京登別げんきかい 副会長 宮 高 隆



風薫る、早過ぎる夏の5月18日(土) JR水道橋駅西口に元氣あふれる老若男女総勢33名集合。今年、都心にありながら、その深い緑で多くの人の憩いの場となっている都立庭園「小石川後楽園」を散策しまし

た。 「小石川後楽園」を作ったのは、徳川家康の11男で



水戸徳川家の藩祖、徳川頼房。そして二代光圀が完成させました。徳川光圀はかの有名な「黄門様」のモデルとなった方。光圀は、明の儒学者・朱舜水を招き、意見をとり入れて庭づくにあたる。「後楽園」という名前も、「土はまさに天下の憂いに先じて憂い、天下の楽しみに後れて楽しむ」

という君主の心がけ「先憂後楽」を説いた中国の教えから、朱舜水が名付けたといわれています。庭園内にはカキツバタ、稲田、シャクヤク、柏の葉、スイレン等鑑賞。四季折々の回遊式庭園見学後、東京ドーム21番ゲート右側に入口がある野球殿堂博物館を訪問。野球好きのファンにはたまらない施設。野球草創期から現在までの様々な出来事を展示。WBCで活躍した大谷選手の展示。入場料は65歳以上400円。史跡見学と博物館に耐えかねて懇親会会場メトロ後楽園駅直上の居酒屋「北海道メトロエム後楽園店」へ急ぐ。(総勢36名、幼児2名含む)。久しぶりの元氣な姿での再会を祝して、乾杯そこそこに恒例の大宴会の

始まり、懇親会では、新会員の紹介および参加者から近況報告で、飲み放題で口滑らかにふるさと談議に話を咲かせる。秋の総会に再会を約束してお開き。この秋の総会・懇親会会場は小石川後楽園内の涵徳亭予定。すでに下見調査を終え、着々と準備中。過去数年間、羽田空港ビルにてワンフロアを貸し切り、げんきかいの情報交換会・総会・懇親会・二次会会場の提供・運営に尽力いただき、又げんきかいの企画イベント担当部長として長年貢献した石本氏(元日本空港ビルディング勤務)がこの6月逝去。 謹んでご冥福をお祈りいたします。

POINT CARD

Soup Curry
ポンポリカ

スーパーポニョ
東京豊田地区北沢2-8-27
03-6804-6802

ふるさとへの誇りと未来へのかけ橋

東京東神楽会 会長 安井 則雄



東京東神楽会は、首都圏に居住する東神楽町出身者など東神楽町にゆかりのある約150名の集まりです。懇親会をはじめ会員相互の交流や、ふるさと東神楽町の発展に寄与することを目的に活動しています。また、令和5年には、元埼玉西武ライオンズの投手武隈祥太さんや本会会長の安井と副会長の増田が東神楽町応援大使に就任しました。

ふるさと東神楽町は、米の栽培やアスパラ、水菜、ホウレンソウなど農業を主体とした旭川空港のある人口約1万人の町です。水の質も高く評価され、産業ガス大手のエア・ウォーター（株）が手掛ける陸上養殖施設「杜のサーモンプロジェクト」もはじまりました。また、大東建託（株）が実施する「街の住みこちランキング北海道版」において、2021年に第1位、2022年・2023年・2024年に

それぞれ第1位と毎年上位に入る町民満足度の高い町です。

今年8月には、役場庁舎や文化ホール、町立診療所などを集約した複合施設がグランドオープンしました（写真）。同施設の基本設計は、来年度大阪・関西万博の会場デザインプロデューサーを務めるなど世界的に活躍する本町出身の建築家藤本壮介さんが手掛けていま



す。また、複合施設前に完成した大規模なオープンガーデンは旭川市にある上野ファームのガーデン上野砂由紀さんが設計し、町民ボランティアなどと一緒に植栽を行いました。森に囲まれた役場庁舎をコンセプトに同施設から新たなコミュニティが生まれ、育つことが期待されています。

センチメンタルジャーニー

(64年振りのふるさと美唄・常盤台を訪ねて)

東京美唄会 会長 鴛海 徹



今年、6月1日の札幌美唄会の解散総会への出席のため、札幌を訪れた。

しかし今回の訪問にはもう一つ目的があった。私は3年前から東京美唄会の会長を仰せつかっているが、実は美唄を離れて以来訪れたことがなく、一度「ふるさと美唄・常盤台」を見たいと会長就任当時から強く思っていた。

また、この訪問には、会長として、東京美唄会総会に様々な協力頂いている「長栄堂」さん「福よし」さんに直接御礼を申し上げたいという目的もあった。

札幌美唄会総会の前日5月31日美唄に到着。ステイびびい・工藤さんの案内で

市役所を訪れ、桜井市長を始め市幹部の方々に挨拶の後、夕食を兼ねて一人で「福よし」さんを訪問、名物の「焼き鳥」と美味しいお酒を満喫した。お店で隣りに若い人が一人で飲んでいたので声を掛け話し込んだ。彼は、北海道の某都市から7年前に美唄に移り住んだとのこと。美唄の印象を尋ねたところ「明るくて住みやすい、人情もあって気に入っている。この地で人生の相方を見つけた」と。最高に嬉しい言葉であった。喜びのあまり少々飲みすぎて、宿までの帰路立ち寄ったコンビニで財布を忘れる失態を演じてしまったが、店主と話した際にホ

テル名を言っていたらしく、無事に財布は手元に戻った。美唄は良い街だとつくづく実感した。

札幌美唄会総会当日、常盤台小学校出身の私と同年代の方と懐かしく思い出話をした。私が「常盤台を訪問」と言ったところ、「鴛海さん、泣くわよ。もうすっかり何もないから」と忠告された。

翌6月2日、タクシーで常盤台に向かった。運転手さんから様々な説明を聞きながら走っていくのであるが、いつまでも当時の痕跡らしいものが見当たらない。住んでいた場所をあれこれ説明し、それらしき場所に案内されたが、どこを見回しても全くの森であった。泣くことはなかったが心に寂しい風が吹くような気分であった。

しかし、「東明駅跡」に立ち寄った時、駅舎保存会の方々が清掃していてその中に美唄市の谷川さんがおられた。なんと私がいたころの常盤台住宅地図を提示してくれたのであった。手書きではあるが、当時の私の住まいが特定できた。これが、今回ふるさと訪問の最大の収穫であった。

次は、冬に訪れて、常盤台で覚え今や私の趣味となったスキーを美唄のスキー場で思う存分楽しみ、ゆくりん館で温泉に浸かりながら酒を味わいたいと思っている。



心のふるさと日高山脈

東京広尾会 岡田 金一



私は昭和二十七年、日高山脈のふもと
の広尾町の農家の次男坊として生まれ、
高校卒業まで過ごしました。その間学校の
統廃合もあり、四校の校歌に出会いまし
たが、驚いたことに、すべての校歌のそ
れも一番の歌詞に日高山脈が歌われてお
り、地域に密着した存在でした。

紋別小学校校歌

昭和四十七年三月閉校

晴れて日高の山脈は
雄々しき瞳輝かせ

大きく強く育てよと
招くが如く聳ゆるを

紋別中学校校歌

昭和四十二年三月閉校

東は潮の朝ぼらけ
西にそびゆる日高山

自然の恵みの其の中に
毅然とそびゆる学び舎は

ああ我等が紋別中学校

豊似中学校校歌

平成二十九年三月閉校

日高の山の厳しさに
霧笛流れる冷たさに

幾歳耐えし先達の

辛苦のあとに学びつつ
知恵をみがげばわく力

大樹高校校歌

つらなる高き日高嶺の
かがやく雪を源に

今わがほとり日方川
清き山河を友として

地域文化の花とさく
母校の姿仰がずや

十勝平野から見る四季



初夏の日高山脈と楽古岳（らっこだけ）



冬の日高山脈と楽古岳

折々の日高山脈の風景が校歌とともによ
みがえります。故郷を離れて五十余年、
日高山脈は昔と変わらずその雄姿を見せ
ています。今は廃校となった学校の校歌
を口ずさみながら、十八年間の学生時代

を思い出しています。

令和六年六月、日高山脈襟裳十勝国立
公園が誕生しました。是非、日高山脈の写
真スポットの宝庫である十勝に足を運ん
でください。

「第2青函トンネル構想の実現」を 目指す我がふる里福島町

北海道福島会 幹事 小林 正巳



令和6年4月20日、北海道ふるさと会
連合会の総会・懇親会の席上で北海道福
島町の鳴海清春町長によるプレゼンが実
施された。

演題は「実現させたい夢がある、津軽
海峡に新たな青函トンネルを」である。

内容は、①新幹線の高速化実現。②

新幹線と貨物の分離による輸送コストの
低減。③町内には青函トンネル工事経
験者も多く、思い入れも深い。

従って、北海道の振興や経済の活性化

につながる可能性が十分にある「第2青
函トンネル構想の早期実現を」と訴えた。

かつて福島町はトンネルの町として栄
え、青函トンネルが開通して36年が経
つ。今では、新幹線と貨物が利用してい
て北海道と本州を結ぶ唯一の連絡通路で
ある。

昭和46年、青函トンネルの本格工事が
始まると、北海道側のトンネル基地を担
う福島町は、人口も1万2千人を超え、道
内はもとより、本州から工事関係者及び家

族が集結し、映画館、居酒屋、スーパ
ー等で町内は、賑わいをみせていた。

中でも、昭和の大横綱「千代の富士」
の連続優勝や数々の大記録の樹立が町民
を沸かせた時代でもあり、また町民運動
会は町の一大イベントであったことを懐
かしく思い出す。

その後青函トンネルの工事が終盤にな
ると、工事関係者は徐々に減少し町の人
口も流出の一途をたどった。この状況
下、福島町はかつてのニシンやイカのよ
うな「獲る漁業」から、昆布・アワビの
養殖のような「育てる漁業」へと産業構
造の変革に取り組んできた。

しかし、現在の人口は3千4百人余り
と、ピーク時の3割弱で推移している。
この局面を打破すべく福島町は、平成

31年2月7日に「第2青函トンネル構想
を実現する会」を設立し、立ち上がった。

「第2青函トンネル構想の実現」は、
北海道全体として本州への食料供給基地
の役割を十分に果たす為の貨物輸送力の
大幅向上、人の移動の容易さにより東
北・首都圏との交流活性化が期待できる。

町の広報によると、令和6年6月に
は、北海道、北東北の国会議員有志によ
る「第2青函トンネルに関する勉強会」
が自民党本部で開催され、今後、年内に
も議員連盟を発足させる方向で検討する
ことが決められた。国政との連携は大き
な前進である。

我がふる里福島町は、北海道と本州に
潤いをもたらす「第2青函トンネル構
想」の早期実現を望んでやまない。

夢の甲子園出場

別海高等学校野球部甲子園出場後援会 事務局 寺澤 淳 司

別海高校野球部の春の選抜甲子園大会の出場に際し、東京・別海ふるさと会の皆さまをはじめ、全国から温かいご声援とご支援をいただきましたこと、保護者として、別海高等学校野球部甲子園出場後援会事務局として、心から厚くお礼申し上げます。

「全国1勝は甲子園にとっておくから。」中学時代に軟式野球で2度全国大会に出場し、「2回も全国大会に行ったらだから1度は勝つとこが見たかったな。」という私の問いへの息子の言葉で

す。この言葉が半分現実のものになるとは夢にも思ってもいませんでした。
野球の聖地と言われる甲子園球場の素晴らしさ、そこで躍動する別海高校球児たち、そしてアルプススタンドを埋めた白と緑の大応援団、あの光景は一生忘れることのできないものとなりました。
夢の続きは後輩たちが叶えてくれるものと信じていますので、今後も別海高校野球部の応援よろしくお願いします。

おらが町自慢

東京・別海ふるさと会

名誉会長 新家 鶴 男

別海高校の甲子園出場を機会にふるさと別海町自慢をさせていただきます。

小生5歳のみぎり、別海村・バラサン湖の近くで行方不明3泊4日。村の方々に発見されて現在(79歳)に至っている。

まずもって、元日発生「石川県能登地方大地震で亡くなられた方々に哀悼の意と被災された方々にお見舞いを申し上げます。私の先祖は石川県出身で、別海町には石川県出身の方々が相当数おられます。その1 広い!

別海町は、東京23区の2倍以上の面積がある。この広い大地の中に1万4千人

の町民と約11万頭の牛が暮らしています。その2 おいしい!

北海道の基幹産業「農業」と「漁業」を併せ持っている。日本一の生乳生産量を誇る乳製品、大きくて甘い野付のホタテ、明治のころからの伝統漁法(風の力)で漁をする北海シマエビ、かつて徳川幕府に献上した西別鮭などブランド価値が高い食材が豊富

その3 今年年初からいいことが続きました。

○ 1月 直木賞作家誕生 受賞作「ともぐい」河崎 秋子さん

別海との縁を感じた甲子園応援

甲子園出場後援会 小貫 寄 稿

母校のセンバツ出場にあたり、微力ながら支えになればと甲子園応援に向かいました。

試合前日に大阪入りし、事前チケット配布場所に向かうと顔なじみの「別海の顔」がちらほら。その後、大阪のど真ん中で別海の方々と何度もすれ違い、不思議な感覚でした。

さて、いよいよ試合当日。帽子、タオル、ジャンパーの応援グッズ配布の手伝いをするここととなり、気づけば長蛇の列。あらゆるところで「おー、久しぶり!」と声が上がっています。私自身も

高校卒業以来会うことがなかった恩師や同級生と甲子園という場所で再会させていただきました。

大応援団は、アルプススタンドに移動し、甲子園の偉大さと生粋の道産子でも震えるほどの寒さを感じながらもプレイボール。結果的に敗れましたが、球場全体は別海高校を応援していたと思います。

後日、テレビ中継を見返すと、対戦相手岡山・創志学園の校歌作曲者は、別海町在住、観光大使の小六禮次郎さんと気づきました。今回の甲子園応援は、随所に別海との縁を感じるものとなりました。

- 96回選抜高校野球大会21世紀枠で甲子園出場 部員16名の別海高校野球部
- 令和5年度ふるさと納税金額別ランキング第5位(約139億円)
- 冬期水結した野付湾内 海の上を歩くと水水平線を見にこないか
- 倍賞千恵子さん(寅さんの妹役「さくら」)・夫の作詞作曲家小六禮次郎さん邸がある
- 別海村は明治の昔、東京府(都)の領地だった
- 野付半島(えびの形をしている) 延長26キロの砂嘴 日本最大
- 半島から海上16キロ先北方領土「国後島」近くて遠い我が国。
- 半島は花と鳥の楽園 高山植物の

クロユリが観られ、これまでに230種類以上の野鳥が観察され、オオワシ・オジロワシ・タンチョウなどが観られる。

○ 風連湖 別海町と根室市にまたがる汽水湖。野付半島から風連湖にかけてラムサール条約登録湿地。



海水に漂着され風化したミズナラが立ち枯れたまま残るナラワラ。野付半島道除(フラワーロード)のほぼ中間に位置しています

海水に漂着され風化したトドマツが腐たわむドドワラ。潮干も運賃が運んでいられるため、いずれこの光景も見られなくなるかも

地図で見る別海町

別海町全図

- 📍 感動スポット
- 📷 撮影スポット
- ♨️ 温泉施設
- 🏠 宿泊施設
- 🍽️ 飲食店
- 🛢️ ガソリンスタンド



ここからは別海町の地図を紹介。
 広大な別海には、さまざまな感動スポットが待ち受けています。どこまでも続く一本道と緑の牧場、きらきらと太陽の光を返す海、のんびりと草を食む牛たち、そしてエゾシカの群れ…。市街地では別海産食材にこだわったご当地グルメやスイーツを食べ歩き。美肌の湯として知られる温泉もあります。

鉄道記念公園
 平成元年に廃線した旧JR標津線の旧西春別駅跡に建つ記念館。
 問い合わせ先 TEL 0153-77-3094

新酪農村展望台(別海十景)
 360度、線と空の大パノラマ!!
 晴れていれば風蓮湖や阿寒知床連山まで望めます。

おくゆきうす
 ・史跡 旧奥行臼駅通所
 八幡時代の交通拠点として明治43年に開設。
 おくゆきうす
 ・奥行臼駅
 ・旧村営軌道風蓮線
 おくゆきうす
 ・奥行臼停留所

- 【別海十景】**
- ・町立小野沼公園
 - ・白鳥台
 - ・茨散沼
 - ・風蓮湖
 - ・ヤウシュベツ川河口
 - ・新酪農村展望台
 - ・野付半島
 - ・野付湾
 - ・野付半島原生花園
 - ・トドワラ

幕別町は作曲家 万城目正先生 生誕の地

東京幕別会 会長 黒島一郎



万城目正先生は幕別町の出身です。先生は、戦後歌謡最大のヒット曲、並木路子の「りんごの唄」、美空ひばりの「悲しき口笛」「東京キッド」、島倉千代子のデビュー曲「この世の花」などの作曲で、昭和を代表する作曲家として知られています。

「相川小学校閉校記念誌 相川」によりますと、ご両親が明治38年春に猿別小学校分教所（現、幕別町相川）に着任されており、この頃にお生まれになったと思います。分教所は、幕別尋常高等小学校、相川小学校と時代の変遷と共に名称が変わり、平成8年3月に99年の歴史に幕を閉じました。私も相川小学校の卒業生で



万城目正先生の記念歌碑

す。校歌斉唱では必ず「紅林 晃作詞、万城目正作曲」で始まりましたので、子供の頃から先生のお名前を覚えていました。

平成13年、私は仙台市に単身赴任していた時、夜にTVのチャンネルを回していると、「りんごの唄が…」という言葉が耳に入ったので、そのまま番組を見てみると、仙台市内を案内する番組でした。仙台市青葉区子平の「龍雲院」に万城目正先生のお墓があるということでした。実際、龍雲院に行くと、門前の右側に万城目正先生の功績を讀める比較的新しい碑が建っていました。「やすらかに万城目先生 万城目家ご先祖の菩提所ここ龍雲院に眠る」とプレートに書かれており、奥に入ると万城目家の大きな墓所があり、先生のお墓もありました。

また、幕別町では先生の功績を讃えて、生誕110年になる2015年（平成27年）に幕別町百年記念ホール西側に歌碑が建立されました。ピアノとヒット曲にちなみリングをモチーフにし、押しボタンで「リングの唄」と「幕別町歌」が流れます。「万城目正と昭和歌謡を継ぐ会」という音楽祭も開催されており、歌イベントだけではなく、その業績や生誕地・幕別町とのかかわりを後世に残すための文化研究活動にも力を入れているようです。

ふるさとの現在

東京三笠会 会長 日暮琢也



三笠市は、1868年に幌内での石炭の発見、続く幌内炭鉱の開採、また1882年に北海道で初めて（国内3番目）の鉄道が小樽・幌内間で開通したこともあり、幌内で算出された優良な石炭を全国に提供し、国の基幹産業・交通機関・電力需要を支えるエネルギーの提供元としての役割を果たしてきました。北海盆嶺の発祥の地でもあります。その後、安価な輸入炭の流入や石油の需要の増加など石炭のニーズは急速に低下し、エネルギーの提供元としてはその役割が徐々に失われてきました。

現在、市としての取り組みは、道内唯一の食物調理科単科校として三笠高校を市立の高校として発足させ、食を通してのまちづくりを合言葉に各種イベントの実施や卒業生によるまちおこし事業への参画など活性化に役立っているとともに広く飲食・食品業界に有能な人材を輩出しています。また、炭鉱跡地の利用として水素製造・二酸化炭素の地下固定化など、脱炭素社会における革新的な技術開発にも取り組んでいます。



三笠高校生レストラン

後者は、再生可能エネルギーの普及・エネルギーをめぐる欧米や日本の環境規制や政策の方向性、さまざまな技術開発の動向など流動的な要素もあるものの、将来の有望な技術の一つであり、国のエネルギー関連の助成対象として注目を集めています。

また、前者は、和食の世界遺産への登録にみられる日本の食文化に世界的な注目が集まる中で、食に対する熱意を持ち体系的な技術を学んだ若者を育て、日本全国への供給元になっているという意味においても道内外の食に関連する業界から注目を集めております。

東京三笠会は、平成元年に発足しましたが、情報交換や交流を通して親睦を深めております。我々の活動そのものが会員各位にとって懐かしい時代に対する郷愁を思い起こすきっかけとなり、少しでも故郷の活性化につながればと思っております。今後とも故郷の応援団として東京三笠会での交流や活動を続けてゆきたい、と思っております。

鉄鋼のまち室蘭、

実は縄文の「土偶のまち」

東京室蘭会 副会長兼事務局長 小笠原 弘志



コロナ禍の2020年から3年間は、会員の皆様と集い合うことが難しくなりました。東京室蘭会では、この期間にオンラインのイベントを行い、会員の皆様とその報告のお手紙をレターとネット上で公開してきました。オンラインイベントは2部構成。第1部は関東から音楽の発信、第2部は室蘭から学芸員または郷土史家の方から講演を行ってもらいました。特に学芸員と郷土史家の講演で



は、初めて耳にする事が多く、自分が生まれた町のことを知らなかったことに気づかせられました。2020年12月には室蘭市の松田宏介学芸員から「室蘭の大地に眠る縄文のロマン」と題して講演して頂きました。その講演の中で忘れられないのは、円形校舎で有名な旧絵鞆小学校の周りには、有名な絵鞆貝

塚が保存状態よく残っていることでした。この校舎は廃校で取り壊しに決まったのですが、クラウドファンディングで募金が集まり、一転保存することに決まりました。現在（一社）むろらん100年建造物保存活用会が校舎の運営をしています。（写真提供：山田正樹氏）もう一つは「室蘭は土偶

ヒグマで想い出すこと

東京夕張会 会長 今野 勉



初老を迎えようとした頃から、私は、ふる里北海道の大沼公園で夏を過ごしている。東京の暑さに耐えられなくなったからである。この原稿も大沼公園の別宅で書いている。

夏の北海道で過ごしはじめた頃、6月末のことであるが、クマ1頭が公園に出た」という記事が、新聞に載った。私の別宅からそう遠くはない。私は4歳の時から夕張市の登川炭鉱に住むことになり、小学生の頃から同級生5、6人の子供だけで、登川のさらに山奥に、キャンプと称して、魚をすくう網を持って、谷川で魚をすくいながら歩い

ていき、夕方になると、川のほとりに、木の枝で三角のテント状の小屋を作り、川魚をたき火で焼いて食べたりましたものである。何年もの間、そうやって夏を過ごしたが、ヒグマに出会ったことは、一度もない。この山奥キャンプで、私が教えられたことがあった。私は、学校での勉強はよく出来た方で、学校では何かとリーダーの役をやらされていたのだが、いったん住まいの四軒長屋に戻って、遊びの世界になると、学校での関係はまったくなくなる。0（おう）という友達がいた。学校の成績は中の下くらいだったが、山や川へ行くと、自然に彼がリーダーになった。どこに魚がいるか、彼はすばやく指摘できた。木の枝でテントを作るのもうまくいった。たき火を燃やすのも早かった。私がこの時代に学んだのは、人間は成績の良し悪しだけで評価できるものではない」ということだった。

ホッとのおいしさ。北海道からおとどけます。



北海道各産地自慢のこだわり
農産・海産加工品
北海道ならではの肉加工品
人気の北海道スイーツ
全道から種類も豊富な牛乳・チーズ
評判のこだわりワイン・日本酒
さわやかな味わいソフトクリーム
ほかにも、おいしい北海道が豊富です。

北海道どさんこプラザ
Hokkaido Dosanko Plaza

東京交通会館1階 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号
(JR山手線有楽町駅1分、東京メトロ有楽町線有楽町駅3分)
TEL. (03) 5224-3800 FAX. (03) 3217-0411
■営業時間/午前10時～午後8時 年中無休(年末年始を除く)

掘が保存状態よく残っていることでした。この校舎は廃校で取り壊しに決まったのですが、クラウドファンディングで募金が集まり、一転保存することに決まりました。現在（一社）むろらん100年建造物保存活用会が校舎の運営をしています。（写真提供：山田正樹氏）もう一つは「室蘭は土偶のまち」ということでした。室蘭ガスのサッカーボールのガスタンクがある大沢町の輪西遺跡で中空の愛らしい土偶が出土しているんです。昨年、東京国立博物館に行つて実物を見てきました。写真は、その時に撮ったものです。この土偶は、表情や形は違いますが、青森県木造町出土の有名な「遮蔽土偶」と同じ中空の土偶で、時代的にも近いそうです。ロマンいっぱいのお話で、あつという間に大津学芸員の講演会が終了しました。

ご興味のある方は YouTube で「東京室蘭会」の5文字を検索してください。3年分のオンラインイベントの記録だけでなく毎年東京室蘭会の総会・懇親会の映像をご覧いただけます。

懐かしき級友たちとの再会

東京稚内会 会長 葛西邦治



私は今年開催された第72回東京稚内会総会で5代目の会長に選出されました。北海道ふるさと会連合会の皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

昭和48年3月に稚内商工高等学校機械科を卒業しました。昨年の春に、初めて高校のクラス会を開催する旨の案内状が届きました。39名の半数以上は地元を離れ各地へと散らばって行きましたので卒業後クラスメイトと再会出来る機会はありませんでした。待ちに待った7月15日(土)がやって参りました。当日は稚内だけが17℃とメチャメチャ寒く名物の強風で飛行機は着陸をやり直すような天候でしたが、市内の居酒屋でいよいよ50年振りの再会です。17時開宴でしたが既に9割は席に着いており、指定された席へ座り周りを見回すも数名ほどの人は顔を見ても名前が出てこず、名前を覚えて貰ったものの昔のイメージとあまりにも変わり過ぎており、納得するまで随分と時間が掛かってしまいました。しかし、会話が始まると言うまでもなく当時の懐かしい話題で盛り上がりました。

翌日は幹事の計らいでミニミニ市内観光なるものを企画してくれ、待ち合わせ場所に集合し2台の車に分乗して出発です。最初の目的地は3年間通い詰めた母校へ向けて車を走らせませす。母校は2013年に少子化の影響を受けて60年の歴史に幕を閉じて閉校となっておりま

個人出版・会報などの制作いたします。
お気軽にご相談下さい。

株式会社 双文社

〒135-0052 東京都江東区潮見2-3-7
電話：03-6666-4747 FAX：03-6666-3104
HP：http://www.soubnsha.co.jp

した。懐かしい町並みと寂しい気持ちが重なり母校を通り過ぎます。次は「白い道」ホタテの貝殻を敷いて作った道路と聞きましたが生憎の曇空で残念。それから宗谷岬・副港市場・稚内公園・ノシャップ岬と観光し、懐かしい景色を思い起こしながら帰路に就きました。50年振りに古き良き友と会えることが出来て、今回企画してくれた地元の同級生に感謝で一杯です。ありがとうございます！全員で4年後に再会する事を決めました。4年後に元気な姿で再会出来るように自己の健康管理について今考えているところです。

ほくてん

首都圏でも

ご存知でしたか？

北海道電力の

電気が使えるんです！

ご契約継続1年ごとに毎年プレゼント！



A
ジンギスカン
食べ比べセット
(銘柄・部位は時季により異なります)



B
春雪さぶる
ケーキ2種類セット
約4人分(種類は時季により異なります)



C
サッポロクラシック
350ml×6缶(おつまみ付)



D
季節の道産野菜
(季節によってお届け内容は変わります)



E
JAふるの
富良野のスーパカレー3種
ほたて、チキンレッグ、豚バラ

※北海道電力の電気料金プラン「北海道ベーシックプランB/C」にて1年間以上ご契約いただく必要があります。
 ※電気料金のご請求額が、年間15,000円(税込)以上のお客さまが対象となります。

※写真はイメージであり、実際の商品とは異なる場合がございます。
 ※いずれか一つの商品をお選びいただき、お届けいたします。

お問い合わせ窓口
受付時間: 平日9時~17時(年末年始、5月1日は除く)

北海道電力株式会社 首都圏販売部所在地
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番5号 丸の内北口ビル3階

0570-028-855

詳しくはこちら！

ほくてん首都圏特設サイト



シリーズ 懐古 ふるさとの廃線

北海道の今では廃線となってしまった鉄道が数多くあります。ふるさとを思うとき、若かりし日を思うとき、心の中に必ず浮かぶ。あの日の汽車!! 駅舎!! 風景は!! どれほど勇気を与えてくれただろう。そんな思いを寄稿いただきました。

根室本線新得～富良野間の廃止にあたって 大自然に囲まれた町・新得町

東京ふるさと新得会会長 貴戸 衛



2024年3月31日、根室線新得～富良野間の運行が終了し、開通から117年の歴史に幕を下ろしました。

この路線には映画のロケ地となった駅もあり、最終運航日、多くの鉄道ファンが名残りを惜しむ姿が各報道機関により映し出されておりました。

ドラマ「北の国から」の「布部駅」、映画「鉄道員（ぽっぽや）」の「幾寅駅」等があり、懐かしく思い出された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

新得町もロケ地になっています。「幸せの黄色いハンカチ」での、警察署から放免され新得駅前でのシーン、また十勝を舞台とした朝ドラ「なつぞら」の舞台「しばた牧場」は、新得町のシンボル日高山脈「オダツシユ山」の麓にセットされました。朝ドラを見ながら「オダツシユだー」と一人懐かし

く見ていました。



日高山脈の北端から大雪山に続く大自然に囲まれた町ですが、鉄道の町として発展してきました。

明治40年に北海道の東と西をつなぐ新得～落合間が難工事の未開通し、狩勝峠を越えることから狩勝線と呼ばれました。旧狩勝線は、日本国内の鉄道路線の中でも自然・運転条件が厳しく峠の斜面を急カーブ、急勾配が続く難所でした。

そのため昭和41年新狩勝線が開通し、旧狩勝線は廃止になりましたが路線の一部は狩勝実験線として事故の原因究明等に利用されました。

現在、新得山スキー場下にはS L広場があり、D51が展示されています。そこから旧狩勝線跡を利用した散策路「狩勝ポツポの道」が整備され、約10 kmの間、狩勝の自然やレンガのアーチ橋・橋梁などの近代化産業遺産

を見る事が出来ます。

す。札幌等に行く時は帯広まで出て特急列車に乗り換えて向かうなど何かと不便でした。

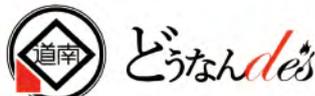
昭和56年に石勝線が開通し、特急列車が停車する駅となり、札幌、千歳空港に行くにも時間が短縮され便利になりました。

新得駅には国鉄のほかに分岐して拓殖鉄道（新得～鹿追・上士幌）が運行されてきました（昭和43年廃線）国鉄時代の

新得駅は路線の要所であり、国鉄職員が大勢勤務し、大変、町が賑やかであったと記憶しています。

また、道内でも有数の蕎麦の産地としても有名で、毎年9月には「新そばまつり」が開催され、町外から大勢の人が新蕎麦を堪能します。駅そばは国鉄時代から名物でした。

新得に立ち寄った際は、駅そばはもとより新得蕎麦を味わってみては如何でしょうか。



北海道新幹線 入口の駅 木古内町「道の駅 みそぎの郷きこない内」にあるレストランです。木古内産はもちろん、海の幸や山の幸が共に豊富な道南エリアの各地から優れた食材を集め、食材の本来の持ち味をとことん引き出すメニューを揃えます。レストランの名は『どうなん de's』。(読み：どうなんデス)



北海道上磯郡木古内町本町338-14
TEL 01392-6-7210
ランチ 11:00～14:00
ディナー 17:30～20:45



木古内の特産品「みそぎの塩」をトッピングした一口サイズの「ばくばく塩パン」木古内の新名物です！横浜の2号店3号店はふわふわのコッペンに色々な具材を挟んだコッペンが人気です

【木古内店】横きなたて店/コのお店
上磯郡木古内町本町338-14
道の駅みそぎの郷きこない内 どうなんde's隣接
TEL.01392-6-7210 FAX.01392-6-7211
【市が尾店】コッペン専門店
神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町1054-1
TEL.045-532-8443 FAX.045-532-8444
【横浜磯島店】コッペン専門店
神奈川県横浜市港北区磯島東4丁目3-17
アビタテラス横浜磯島1F
TEL.045-859-9071 / FAX.045-859-9072



北海道の酪農と
チーズづくりの歴史とともに。
「6Pチーズ」発売70周年
記念の限定商品!!







6Pチーズ
酪農大地の恵み



未来は、ミルクの中にある。
雪印メグミルク

写真はイメージです



大切なお仲間と かけがえのないひとときを

BANQUET
宴会・会議

ACCOMMODATION
宿泊

RESTAURANT
レストラン



アルカディア市ヶ谷
SHI私学会館 AN
<https://www.arcadia-jp.org>

JR線・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線) 市ヶ谷駅 徒歩2分

宴会予約直通ダイヤル **03-6685-0540**

宿泊予約直通ダイヤル **03-6685-0541**

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25



緑丘会館

幹事会・総会・懇親会にご利用下さい。



緑丘会館のあるサンシャイン60 (57階)

緑丘会館のご案内 (小樽商科大学同窓会館)

ふるさと連合会様の各ふるさと会の幹事会、総会、懇親会にご利用下さい。安くできます。

緑丘会館は東京池袋サンシャイン60ビルの57階、晴れた日には富士山がはっきりと見え、夜は新宿界隈の高層ビル群が絶景として楽しめます。収容人員は80名程度まで可能です。

所在地：〒170-6057 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号 サンシャイン60ビル、57階

電話：03(3981)2340担当 池田 携帯080-3001-9030 (東京北斗会 副会長)

メール：headoffice@ryokkyu.or.jp

ご利用方法：予約制となっておりますので、予め池田まで日時、人員、飲食内容、利用時間などをご連絡願います。(料金 会議のみ場合 700円/人)

北洋銀行は
がんばっているあなたを
応援します。

HOKUYOファミリー
ほくと仲間たち

北洋銀行
www.hokuyobank.co.jp

銀座で創業42年、
都心の不動産のことならお任せを!

不動産の売買・仲介・管理・ご相談承ります

株式会社 **八千代商会**

代表取締役 堀川 哲夫 (東京白老会・副会長)

公益社団法人
東京都宅地建物取引業協会会員
都知事免許(11)42450

〒104-0061
東京都中央区銀座3丁目11番7号
電話 03-3545-1466 (代)
FAX 03-3546-3860

アイヌと縄文人、後章

(瀬川 アイヌ学入門 講談社より抜粋)

近年の考古学の成果によれば、縄文時代の琉球列島に中国や台湾の影響はおよんでおらずまた九州の縄文時代に朝鮮半島の影響、北海道の縄文文化にサハリンやカムチャツカの影響はほとんど及んでいないことが明らかになっています。この事実には縄文文化の孤立的な性格を示しています。重要なのはアイヌ琉球人、和人が同じ縄文人を祖先に持ちながら、それぞれがちがった歴史を歩んできた事実であり、たがいに異なる集団と認識してきた事実です。

縄文人からアイヌへの連続性は、形質や遺伝子というヒトの属性から指摘できるにとどまりません。それはモノから歴史を考える考古学によっても明らかです。

古代の北海道には、サハリンからオホーツク人、本州から和人(本土人)が進出しましたが、かれらは最終的にアイヌの祖先と同化しました。近代アイヌのDNAをみると縄文人的なオホーツク人や和人に特徴的なグループが加わったことが指摘されており骨の特徴からも同化のあったことが推定されます。

しかし、アイヌの祖先集団が北海道におけるマジョリティであったことは遺跡の数や分布などから推定でき、アイヌが縄文文化の伝統を保ってきたことから裏づけられます。

縄文時代以降、北海道では本州とは異

なる独自の文化が開示されました。

本州では弥生時代に農耕社会へ転換し、古墳時代には巨大な王墓を生み出しました。この弥生・古墳時代に並行する北海道の社会は、本州社会の影響を受けながらも、基本的には縄文時代からの暮らしを受け継いでいました。この時代を「続縄文時代」とよびます。続く飛鳥・奈良・平安時代の北海道は、本州からの鉄の道具を取り入れ、石器は使われなくなり、農業も導入し、半農半猟の生活スタイルを確立する一方サケやオオワシなど、本州が求める交易品を活発に移出するようになりました。7世紀後葉から12世紀までの時代を「擦文時代(古代)」とよびます。

鎌倉時代になると北海道では日本との交易が拡大し、鉄鍋と漆器碗が流通して土器も使われなくなり、またサハリンや大陸との交易も活発化します。この13世紀以降、江戸時代にかけての時期を「アイヌ文化期(中世、近世)」とよびます。

江戸時代後半になって北海道へ多く入り込むようになった和人は、エキゾチックなアイヌの習俗を文書やスケッチに記録しました。私たちがイメージするアイヌはそこに記録された18世紀以降の姿、アイヌの口承文化などを含む生活様式にほかなりません。

一方考古学でいう「アイヌ文化」とは

擦文文化(7世紀)以降の中近世の遺跡から見つかる物質文化(鉄鍋・漆器碗・平地式住居など)の組みあわせを指しています。

近年までは中世の遺跡がなかなか見つからず、考古学的な「アイヌ文化」と擦文文化が連続的なものか、あるいは断絶があったのか確信がもてませんでした。しかし現在ではアイヌの代表的な祭祀具であるイナウ(幣^{ぬき}ヶズリカケ)の出現は擦文時代中期の10世紀であり平地式住居・鉄鍋・漆器碗なども後半にあらわれ流通していたことがわかり擦文文化からアイヌ文化への移行は連続的であることがわかりました。

北海道でも縄文人が千島やサハリンへ進出することは1万年以上のあいだありませんでした。本州の社会が弥生文化へ移行し、朝鮮・中国との交流を活発化させていったのと呼応するように、続縄文時代を迎えた北海道の縄文人の末裔たちも外の世界へ進出していきました。かれらは、サハリン南部と北千島へ進出をはじめますが、それは北海道へ弥生文化の影響が及び、恵山文化という弥生系文化が道南に成立したのと同様のことでした。この動きはサハリンでも生じて4世紀になるとオホーツク人が北海道へ南下してきました。オホーツク人は6世紀までサハリン対岸の利尻、礼文島を中心に道北端の沿岸部を占めていました。

しかし7世紀になると道東のオホーツク海沿岸にも進出し、千島列島まで一気に領域を拡大します。アイヌはこれを避け、北海道の南半に押し込められるかた



赤坂 令和MUSIC
〒107-0052 東京都港区赤坂3-6-18
ニューロイヤルビル401
TEL 03-6277-8108

辯護士 安井規雄

(東京東神楽会 会長)

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目17-12
銀座東京ビル6階
安井・好川・渡辺法律事務所
TEL 03(6264)2570(代)
FAX 03(6264)2571
E-mail nyasui@y9.dion.ne.jp

ちになりました。オホーツク人の集落は海岸線から2キロメートル以内にしかなく、高度に海岸適応した人びとと考えられています。一方アイヌの集落は縄文時代以降近世まで沿岸から内陸奥地にまで設けられています。

オホーツク人は生業だけでなく、あらゆる文化面においてアイヌとは異なっていました。言語も違っていたはずですが、両者は基本的には疎遠で潜在的には対立的な関係にあったとみられます。オホーツク人は大陸沿海州の民族集団と交流をもち鉄器や装飾品などの産物を手に入れました。これからの南下の理由は大陸との交易にかかわるものだったと考えられます。4〜9世紀の北海道は北の大陸に顔を向けたオホーツク人と南の本州に顔を向けたアイヌが二分していたので

4世紀にオホーツク人が南下して道北を占めると、アイヌはおもに北海道の南半で暮らすようになり、これと同時にアイヌは本州へ南下します。

気候の寒冷化で稲作が困難になり、人口希薄地となった東北北部へ進出したアイヌは内陸伝いに古墳社会の前線地帯であった仙台平野と新潟平野を結ぶラインまで南下します。南下の目的は古墳社会との交易だったのです。ただし5世紀後葉以降、東北北部の岩手県や青森県に古墳社会の人々が北上してきました。それにつれてアイヌと古墳社会の交易拠点も北上し

最終的には青森県や岩手県の太平洋沿岸が交易拠点となります。アイヌは6世紀には東北北部から北海道へ撤退し、季節的にこの交易拠点にやってくることにしました。

さらに7世紀後葉になると、アイヌと交易していた東北北部太平洋沿岸の人々が北海道の南半へ移住し、札幌市、江別市、恵庭市、千歳市など石狩低地帯を中心に集落をかまえます。その目的は王権の北方遠征という事件にかかわっていました。

この本州からの移民は農耕民でありアイヌはその農耕文化を取り入れ、活発に農耕を行うこととなります。移民はまた古代日本語を話し、古代日本の祭祀の文化をもつ人々であり、アイヌの宗教と儀

礼に影響を及ぼしました。ちなみにこの移民たちは、東北北部では「エミシ」とよばれていた人々でした。移民がもたらした文化を受容して、古代アイヌの文化である擦文文化が成立します。9世紀にはその移民も絶え、かれらはアイヌに同化されたとみられます。

アイヌは4〜9世紀まで、北海道の北半を占めるオホーツク人を避けるように北海道の南半に暮らしていました。しかし9世紀後葉になると全道へ進出を開始します。

9世紀後葉には、まず日本海沿岸を稚内まで北上します。10世紀はじめには宗谷海峡をまわりこみオホーツク人を排除しながらオホーツク沿岸に達しました。

北海道史年表

本州の時代区分	年代(西暦)	北海道の時代区分	北海道に関する主なできごと	
旧石器時代	BC20,000	旧石器時代	・北海道に人が住みはじめる ・細石刃が使われる	
縄文時代	BC10,000 BC6,000	縄文時代	・有舌尖頭器が作られる ・弓矢が使われはじめる ・竪穴住居が作られる ・貝殻文土器が使われる ・石刀鎌が作られる ・気候が温暖化、縄文海進はじまる ・各地に貝塚が残される ・東北・道南に円筒土器文化発達 ・漆の利用がはじまる	
	BC4,000			早期
	BC3,000			前期
	BC2,000			中期
	BC1,000			後期
弥生時代	BC 300	続縄文時代	・大きなヒスイが装飾に使われる ・環壕集落が現れる ・ストーンサークルが作られる ・周堤墓が作られる	
	0			
古墳時代	400	オホーツク文化期	・北海道の文化が本州へ南下する ・洞窟に岩壁画が彫られる ・オホーツク文化が樺太から南下する	
	600			
飛鳥時代 奈良時代	800	擦文時代	・阿倍比羅夫が北征する ・カマド付の竪穴住居に住む	
平安時代	1,200			
鎌倉時代	1,300	中世	・道南で平地住居が作られる ・土器のかわりに鉄鍋が使われる ・蝦夷から津軽へ往来、交易する ・『諏訪大明神絵詞』成る	
	1,600			
室町時代	1,600	アイヌ文化期	・道南に館が作られる ・道南でアイヌと和人が争う ・チャシ(館)が作られる ・松前氏が蝦夷地の交易権を確立 ・日高地方でアイヌと和人が争う ・国後・根室でアイヌと和人が争う ・伊能忠敬が蝦夷地を測量する	
江戸時代	1,900			
明治時代 大正時代 昭和時代 平成時代	1,900	近代 現代		

あなたのまちのニュースがある

大事なニュースを逃さない北海道新聞デジタル

北海道新聞

DIGITAL



北海道新聞デジタルのお申し込みや機能などを詳しく知りたい方は総合ガイドへ

税理士法人 すずらん

代表社員
公認会計士
税理士 **林 敦**

白三会(苫小牧東高)東京支部事務局

〒166-0002
東京都杉並区高円寺北一丁目17番5号
TEL 03-5318-9707 FAX 03-5343-7890
Email: zeirishi-suzuran@pure.ocn.ne.jp

役員OB会のお知らせ

本年から役員OB会の情報を連合会報に掲載します。

役員OB会 世話役一同

役員OB会は北海道ふるさと会連合会の役員を退任した皆さんと親睦交流を図り、情報交換することを目的に令和元年に発足しました。

何故：か、連合会の役員を終えると情報提供もなく、交流も途絶えているのが実情と知り、再会する機会を設けて懐かしく連合会役員OB会員として顔を合わせたのが始まりです。

しかし翌年からのコロナ感染拡大で「親睦交流会」は中止せざるを得なくなり、急遽手造りの「情報誌」を発行してOB会の絆を維持するように務めました。

勿論連合会三役会にも賛同を頂き、参加して頂き、現理事の皆さんが役員を退任された時点でOB会員として受け入れられる体制にしています。

そこで本年からはふるさと会連合会のご支援により、OB会の情報誌は休刊して「ふるさと会連合会会報」にOB会情報スペースを設けて頂き連合会の皆様にもお知らせすることに致しました。

役員OB会員は高齢者の集団になりますので、体調管理が何よりの心配でありませんがそれでもふるさと会連合会役員活動でご尽力された同志としてふるさと会連合会の想いを忘れずあの時の情熱を思い浮べて少しでも元気になることを祈願して活動を進めていきます。

ふるさとを愛し、郷土・北海道の繁栄を願って北海道ふるさと会連合会の「役員OB会」としての活動と継続支援をよろしく願います。



「連合会専用事務所」開設の慶び

役員OB会世話役代表 森 隆 信 (東京遠別会)

私は北海道ふるさと会連合会の役員として総務部会をスタートに広報部会と産直部会を務め、そして大役の連合会会長を担って退任するまで18年間連合会役員活動でお世話になりました。その中で最も感動したのは連合会の「専用事務所」が北海道東京事務所内に開設され、現在も活動の基盤として運営していることです。

私が初めて連合会の役員に挑んだ時幸運にも連合会の「創立20周年記念式典」の開催準備段階であり、開催運営の

実行委員にも指名されて先輩役員のご指導の基に翌・平成10年10月24日(土)に旧・赤坂プリンスホテルロイヤルホールに約350人が集い盛大に開催されました。その宴席で堀達也北海道知事とは初対面で、連合会の事務所は何処にあるのかと聞かれたので即座に「連合会の事務所はありません」と答えてしまいました。その発言には全く気にせずいたところ曾我会長(秩父別会)と北山代表幹事(新冠会)から「道庁東京事務所の地下1階に連合会事務所使用の話が出た」と知らされてその場所を確認しました。満足する場所ではなかったがとても嬉しく準備を進めた。その後地上3階へ移動して少しずつ事務所の体制を整えたがそれは別に同ビルの高齢化による立替が確定して連合会は東京事務所と一諸に貸ビルへ移った。この時期に私は連合会会長に就任して、竣工した「永田町ほつかいどうスクエア」ビルを眺望し、平成25年10月7日(月)の「北海道東京事務所開所式」に高橋はるみ知事から招待状を戴き会長の私と堀口事務局長(妹背牛会)で出席させて頂きました。何よりも北海道東京事務所内に「連合会専用事務所」が初めて開設されたこと、そして新築ビルに再入居できたことが「最高の感激」でありました。



何時の間にか 吾々もそれなりの年令に！

OB会世話役 五十嵐 邦 男（東京あしよる会 顧問）

北海道ふるさと会連合会と関わりを持つたのは何才位だったのだろうか。

小さいながらも広告代理業をスタートしたのが36才の時でした。それ以前にあしよる会の役員として昭和36年に連合会の幹事になり、玉田会長（深川会）の発案で連合会の活動を会員に知らせるための連合会会報「創刊号」を作ることになり、私の業務にも関係していたので真剣に取り組むようになった。あの時若輩の私には連合会の活動内容に無関心でしたが常任幹事役の船着利一（あぶた会）様が連合会創立の立場で私に一生懸命教えてくれました。この時にふるさと会連合会の役割を知り、広報活動と新聞づくりに関心が強く持つようになったと思います。

会社を立ち上げて何年かして多少の余裕が取れるようになり、あしよる会としても西新宿住友三角ビル広場で開催していた連合会産直フェアにも参加して故郷を応援する活動もしました。いろいろな事情を抱え、65才で会社を引退して再度連合会の理事に参加しました。

連合会会報の「創刊号」発行を務めた幹事と知つたのか、すぐに広報部会担当となり、その後 広報部会長を務め、現在は 秋山部会長（新得会）にバトンタッチされて年一回の立派な会報が発行されて大変嬉しく思いました。アツと言う間の年月で 80代に入ったのですから

周りの理事・役員の方々にそれぞれなりの年令になり、また 個人情報保護法が制定され、実施後、新しい住所録が出来ず、新会員への呼び掛けもままならぬ状況になりました。連合会の会員数も一時期から減少しています。

何か良い方法がないか：皆さんと話合ひましよう。

そんな事を思いつつ、私は今年「連合会役員OB会の世話役」を引き受けました。この年令でも：何かお手伝いすることがあることは幸福なのか：と未だ未だ元気で活動して、交流する機会を大切にしたいと思つています。



ふるさと会連合会役員活動の思い出

OB会会員 清水川 洽 一（東京小樽会）

海外勤務が長く日本を離れて平成5年に帰国して国内勤務となつて初めて東京小樽会の理事に推薦され、平成20年に前任の（故）勝二 隆会長より会長を引き継ぐことになり12年間 務めました。

平成23年に連合会の伊野会長（岩内会）から理事会理事に推挙されて初めて連合会の活動に参加しました。小樽生れで大卒まで住んでいた「ふるさと小樽をこよなく愛する一人」です。

学生時代に道内各地を旅しましたが理事会の資料を見て驚いたことには知らない地名が数多くあり、北海道地図を広げて確認するようにもなりました。毎回開催された全国市町村会館地下のペラランや 赤坂まつじんでの理事会で議事後にはビールやワインを酌み交わして理事の方々と親しく会話して他のふるさと会の様子を知ることができました。

理事会では「総務部会」に配属され年年初め明治記念館（現在はアルカディア市ヶ谷）で開催されている「新年交礼会」や5月の日本教育会館で開催される「総会・懇親会」の準備と実施で参加名簿や名札の作成、お土産品の選択から景

品・福引など 喧々譁々 意見を交したところが懐かしく思い出されます。特に開催当日は資料の袋詰めが忙しく船頭多く苦勞もりましたが 開催の報告を記録するのも大事な任務でした。振り返ると連合会に貢献していなかった：と反省し、申し訳なく思い、役員活動を通して感想を記載させて頂きます。

一、理事役になり 後志地区のために何か出来ることはないか：と各地の代表者と意見交換をしましたが足並みが揃わず目的が果せられなかつた。

二、郷土・北海道の発展に寄与する活動として「町おこし活動」などの意見交換
三、ふるさと会の理事役員に若い人を増やし、リフレッシュを図るよう希望します。



私の連合会とのお付き合い役員活動の思い出

O B会世話役 高橋 郁夫（東京伊達会）

私の故郷は、仙台伊達藩が移住して「伊達市」になりました。昭和59年に当時の町長（現市長）や東京周辺に居住の諸先輩方が発起人となり「東京伊達会」が発足しました。

連合会とのお付き合いは平成12年ごろから新年交礼会や総会などに参加したのが始まりで、当時の理事会は会の理事、会員の全てに関わる様々な問題が起つて連合会の運営に少なからず影響があつて組織から離れたふるさと会もあつたように聞いています。

その様なことから連合会の当時の北山会長や執行部の皆さんが知恵を絞り負担を抱えながらも見事に解決してくれました。私には未だ知り合いも少なかつたが、橋木会長（天塩会）時代に理事として役員の端に座らせて頂くようになり少しづつ皆さんとの交流が始まりました。



最初に広報部に配属され、広報活動では手慣れた角谷・森・高橋（守）・堀川さんの諸先輩を見習い、私は仕分け袋詰めなどが始まりでした。その広報部会では高橋（守）さんの案内で湘南海岸

の大磯の別荘地で「バーベキューをして話し合う」ことが決り、眼下に波打つ景観を眺め、持ち寄つた肉を焼いたりして連合会のことやふるさと自慢話などで

弾み、またたく間の一夜を過ごしました。別荘は広い敷地の中に幾つもの部屋がある旧豪邸でフカフカナベットの休ませて頂き忘れられない体験をしました。

また連合会では財政の改善とか、北海道知事の応援団という繋がりから連合会の存在を道庁内外に広げたこと、北海道関連産業に働きかけた「協賛会員」との共存を進めたり、連合会の事務局・会議室などに明るく広い部屋を使える様になつたことなど、更には全ふるさと会を4事業部（総務・事業・産直・広報）の何れかに所属して部会活動を応援する体制「全員参加・皆んなのふるさと会連合会」として広めたことも記憶に

浮かんでいます。役員O B会を通じて皆さんと知り合

いになつたことは誠に嬉しく感じています。

全員参加で開かれた運営を願つて

O B会世話役 鈴木 武昌（東京美深会）

平成15年の春、連合会は小山会長（中標津会）の時代、従来からの幹事長体制が継続され、前田幹事長（本別会）より事業部会長の私に、次期幹事長役の引継ぎ要請があつて何度もお断りをしました。小山会長の下には副会長の上田（幕別会）さんと角谷（江別会）さんが

いるので心配ない！と説得されて承諾してしまいました。ところが総会を終えると頼りにしていた両副会長は相談役に代わり、新しく副会長には橋木（天塩会）さんと伊野（岩内会）さんが決り、その他理事8名、監事2名、相談役2名が選出されていきました。当時の会長は信念が強く、理事の方々と会長の間に実務を統括する幹事長になつた私はいつとも板挟みの始まりでした。

会長は自分の思い通り会を運営する意向は理解するが、各ふるさと会の会長は皆さんいろいろな経験と人格的に優れた方々ばかりでした。

「全員参加で開かれた運営をするための組織をどうすれば良いのか」を議論しても会長は私の話を理解する事が難しく、橋木副会長とは心を割つて何回も続けました。そして次期総会に向けて副会長を5名、理事を10名、監事2名、幹事15名と顧問若干名、会長1名、幹事長1名の組織案を作り、平成17年の総会用草案を練つたところです。

北海道を愛した皆さんは豪快で連帯

感や我慢強さの開拓精神を持ち、その優しさを発揮すれば、時を超え、各ふるさと会の相互の交流と親睦をはかり、ふるさと会の発展に寄与できる事を願つて進めることにしました。お陰様で17年の総会でその草案が承認され、多彩な人材の参画で「全員参加の門」が開かれて、大きく発展する基盤が築かれて初めて嬉しい体験となりました。

北海道ふるさと会連合会は発足して全道各市町村のふるさと会の加入と北海道関係の企業団体「賛助会員」の協力によつて成長して来ました。

連合会運営役員の皆様にはこれから幾多の苦難を乗り越えて明るい道産子仲間として頑張つて下さるよう期待しています。



遠軽町白滝遺跡群出土品が国宝指定へ

OB会世話役 新井 富士雄（元東京遠軽会）

国宝に指定されたのは、遠軽町白滝地区「北海道白滝遺跡群」から出土した黒曜石の石器と制作する際に出た数百点の破片を接合した「接合資料」合わせて1956点です。これらは3万年前から1、5万年前の後期旧石器時代の幅広い期間に作られ、石器の形・大きさ・制作技法等の変遷をたどることが出来る。前長36・3戦地の超大型「尖頭状石器」もあり、国内の旧石器時代の出土器では内容・質量ともに群を抜く資料として高く評価され、令和五年六月二十七日に国宝に指定されました。

北海道での国宝指定は、函館の土偶に次ぐ2例目の指定です。白滝遺跡群の出土品は日本で最も古い時代の国宝となります。「北海道白滝遺跡群」は国内最大級の黒曜石の産地「赤石山」近くにあり、黒曜石はマグマが冷えて固まった「天然のガラス」で割るだけで鋭い刃物を作れ、マンモスが生き残っていた太古の時代から人々が石器作りに利用していた。白滝遺跡群の特徴は赤石山から流れる支湧別川と湧別川の合流点に非常に近く、石器の材料になる黒曜石が入手しやすい場所と考える。遺跡群から出土された石器などはおよそ700万点になり、良質な原石から作り出した長さ30センチを超える大形の尖塔状



石器も数多く見つかっています。遠軽町では発掘現地に「遠軽町埋蔵文化財センター」を開設保管展示し、時代を経て変わってきた石器の形状・制作技法の変遷を見ることが出来ます。又同所に「白滝ジオパークセンター」を開設し、太古の人々の暮らしを支えた黒曜石や貴重な地質を学んでもらい、黒曜石で石器を作る学習体験を行っています。この石器の発見は、明治31年に遠軽開拓団が未開の原野に入植した頃に遠軽名所展望岩の麓で発見され、大正から昭和にかけて熱心な研究家が多数の石器を収集しています。その後「旭川・遠軽・紋別高規格道路」建設中の白滝工区で大規模な広範囲に及ぶ石器加工跡が発見され、道路建設を数年間中断し、北海道大学の調査・発掘・保存と進み国宝指定に結びつきました。

連合会幹事の思い出

OB会会員 中里 早苗（東京美深会）

連合会として関わっていた頃の思い出を振り返ってみます。平成13年（23年）までの10年間、永田町の北海道東京事務所内の「連合会事務所」へはよく通いました。小山連合会会長（中標津会）が就任され、美深会からは山崎副会長が事業部理事になり、鈴木事務局長と私は事業部会幹事として指名を受けました。連合会の活動内容は何も知りませんでした。当時の連合会は何かと問題点があつたらしく、その対応に山崎理事は大変ご苦労されたことをお聞きしました。

役員の方々はバイタリテイの固まりのような個性の強い人が多く、何かと刺激を受けました。ですから役員会の後全国町村会館で武勇伝を聞くのも楽しかった。また事務局長では活発な女性の陣頭指揮で私と菅野奈々子（本別会）さんは彼女の指示に従わざるを得ませんでした。特に新年交礼会では、女性陣は着物姿が正装だ！と云われて慣れない裾さばきでしたが、華やかな気持ちで参加させて頂きました。小山会長はとても厳しくて、第1回目の会議の席で奈々子さんと小声でおしゃべりしていたのに、こつびどく（手厳しく）叱られたので、山崎理事に、あんなに叱られる意味が判らない！もう連合会を辞めたいとこぼした（ウツカリ漏らす）こともありました。私たちが悪かったのは忘れたが、それ以来会議の席で姿勢

を正しくお話を聞きました。

榑木会長（天塩会）時代からはサツポロビールの「千葉工場見学会」やこども国「サンマ焼大会」、それにゴルフコンペにも参加しました。親睦旅行の「箱根宮の下木温泉」の宴席では現会長の新家さんが事業部会の面々とステキな姿踊りなどで賑わいましたが、帰りの朝は外一面が雪景色の中、道産子ならこんな雪大したことないつしよ！とさばる（気張る）角谷さん（江別会）が運転し始めた車が見事に横スベリした事など。初めてお会いしたふるさと会の仲間と接する機会に恵まれて私は連合会を宝物にしています。OB会員になつても宝物を増やしたく思っております。



会報第42号制作編集スタッフ

金曾 裕一 (東京札幌会) 副会長 広報担当
 秋山 憲一 (東京ふるさと新得会) 広報部長
 宮高 隆 (東京登別げんきかい)
 勢旗加代子 (東京常呂会)
 熊谷 譲 (東京木古内会)
 黒木 憲 (東京あしょろ会)
 板垣 誠 (東京根室会)
 奥山 範夫 (東京恵庭会)
 連合会事務局 後方支援
 信田久美子 (東京・別海ふるさと会)
 連合会事務局 後方支援
 山中 茂樹 (東京札幌会) WEB制作
 (株)双文社 印刷



編集後記

今年の台風、特に10号は超強力で動きが遅くコースも今まで考えられないものでした。九州に停滞している関東、東北まで大雨を降らす。地球温暖化で気象が変わったのか。縄文時代は、現在より気温が3度高かったと聞きます。気性はこんなものではなかっただろう。また火山も活発で地震もと、先祖の苦勞を考えて何とか乗り切りましょう。

表紙は21世紀枠で甲子園に行った別海高校です。応援団も含めた道産子パワーを皆で吸収していただきたい。また表紙では表しきれない熱き思いを中2ページで紹介しました。

北海道倶楽部によるラピダス社長の講演、北海道訪問記、オール道産子で地域、若人を応援していきましょう。

今回から役員OB会の会報も合流しました。引き続き応援をお願いいたします。

お詫びと訂正

41号8頁名刺広告

東京札幌会

会長 秦泰昭(誤)

↓ 秦豊昭(正)

お詫びして訂正いたします。

乾杯をもっとおいしく。SAPPORO

丸くなるな、★星になれ。

大人の★生。サッポロ生ビール 黒ラベル

旨さ持ち長麦芽!!

SAPPORO 黒ラベル



ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

サッポロビール株式会社 www.sapporobeer.jp